社会福祉法人京都身体障害者福祉センター
平成２８年度決算等の情報公開資料

１　平成 29 年４月１日現在現況報告書　…… 02

２　平成 28 年度決算書　…… 08
（監査報告・収支計算書・貸借対照表・財産目録）

３　平成 28 年度各施設事業報告書　…… 28

４　定款　…… 60

５　役員等の報酬及び費用弁償規程　…… 68

別紙１

現況報告書様式（平成29年4月1日現在）

１．法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
26 京都府	100 京都市	26100	5130005004482	01 一般法人	01 運営中

(7)法人の名称	社会福祉法人　京都身体障害者福祉センター				
(8)主たる事務所の住所	京都府	京都市	南区吉祥院西定成町35番地		
(9)主たる事務所の電話番号	075-691-4101	(10)主たる事務所のＦＡＸ番号	075-691-4102	(11)従たる事務所の有無	2 無
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ	http://www.kyofc.or.jp/		(14)法人のﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	k-fukusi@kyofc.or.jp	
(15)法人の設立認可年月日	昭和59年3月31日	(16)法人の設立登記年月日	昭和59年5月31日		

２．当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7名以上10名以内	(2)評議員の現員	10	(3-6)評議員全員の報酬等の総額（円）	235,000

(3-1)評議員の氏名 (3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5) 他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
木下文男 京都市身体障害者団体連合会副会長	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	2 無	5
山本　龍男 税理士	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	2 無	7
中川　慶子 板橋学区社協副会長	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	2 無	6
久保田恵美子 元法人施設長	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	2 無	7
日野　勝 京都市身体障害者団体連合会副会長	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	1 有	7
佐治俊彦 京都市社会福祉協議会副会長	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	1 有	5
山下　治雄 京都市民生児童委員連盟会長	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	1 有	5
水井　美智子 山科山階学区女性会会長	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	2 無	6
髙橋肇子 伏見区地域女性連合会会長	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	1 有	4
前田　ハル子 医師	H29.4.1 ～ H33.6	2 無	2 無	3

３．当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6名以上９名以下	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額（円）	350,000	2 特例無

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職 (3-8)理事の任期	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤 (3-9)理事要件の区分別該当状況	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況 (3-13)前会計年度における理事会への出席回数
安田　行雄	1 理事長（会長等含む。） H28.6.1 ～ H29.6	平成12年1月18日	2 非常勤 1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	平成28年5月27日	法人理事長	2 無	2 理事報酬のみ支給	2 無 9
前田　文男	2 業務執行理事（常務理事等含む。） H28.6.1 ～ H29.6		1 常勤 1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	平成28年5月27日	法人本部長	2 無	3 職員給与のみ支給	1 有 9
山口　昌巳	3 その他理事 H29.4.1 ～ H29.6		1 常勤 1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	平成29年2月23日	法人事務局長	2 無	3 職員給与のみ支給	1 有 0
松原　直之	3 その他理事 H29.4.1 ～ H29.6		1 常勤 3 施設の管理者	平成29年2月23日	法人センター長	2 無	3 職員給与のみ支給	2 無 0
寺本　眞澄	3 その他理事 H29.4.1 ～ H29.6		1 常勤 3 施設の管理者	平成29年2月23日	法人センター長	2 無	3 職員給与のみ支給	2 無 0
竹内　竜也	3 その他理事 H29.4.1 ～ H29.6		1 常勤 3 施設の管理者	平成29年2月23日	法人センター長	2 無	3 職員給与のみ支給	2 無 0

４．当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2名	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額（円）	185,000

(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業 (3-4)監事の任期	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況 (3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日 (3-7)前会計年度における理事会への出席回数
市村　理一	無 H28.6.1 ～ H29.6	2 無 3 社会福祉事業に識見を有する者（その他）	平成28年5月27日 7
西田　澄枝	税理士 H28.6.1 ～ H29.6	2 無 5 財務管理に識見を有する者（税理士）	平成28年5月27日 6

５．前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額（円）	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額（円）

６．当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数					
①常勤専従者の実数	12	②常勤兼務者の実数	1	③非常勤者の実数	0
		常勤換算数	0.2	常勤換算数	0.0
(2)施設・事業所職員の人数					
①常勤専従者の実数	153	②常勤兼務者の実数	7	③非常勤者の実数	121
		常勤換算数	6.8	常勤換算数	67.3

７．前会計年度の評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	

平成28年5月27日	5	6	2		①平成27年度第5次補正予算について ④-4京都東野障害者福祉センター建設の解体工事入札実施について ②平成27年度決算について ④-5京都東野障害者福祉センター建設の新築工事入札実施について ③平成27年度各施設事業報告について ④-6平成28年度第1次補正予算（借入金関係）について ④-1定款の一部改正について ⑤-1就業規則（期末勤勉手当支給要綱）の一部改正について ④-2京都東野障害者福祉センター建設資金の金融機関借入について ⑤-2就業規則（職員の勤務・休憩時間）の一部改正について ④-3京都東野障害者福祉センター建設の設計・管理委託契約について ⑥次期役員（理事、監事）の選任について
平成28年6月27日	3	6	2		①京都東野障害者福祉センター新築工事契約締結について
平成28年10月27日	7	6	2		①平成28年度第3次補正予算案について ②育児・介護休業法改正に伴う関係規程の一部改正について ③洛南障害者デイサービスセンター「あすなろ」の送迎車購入入札実施について
平成28年11月28日	5	5	2		①定款の一部改正について ②-1評議員選任・解任委員会運営規程の新設について ②-2評議員選任・解任委員会委員の選任ついて ③役員等の報酬及び費用弁償規則の一部改正について ④「デイスポット楽」、「放課後等デイサービスすてーじ」 ⑤「共同ホームあんど（旧つかもり荘）運営規程の一部改正及び「短期入所」運営規程の新設
平成29年1月17日	6	6	2		①評議員選任・解任委員会へ評議員候補者の推薦について ②職員就業規則等（期末勤勉手当支給要綱）の一部改正について ③平成28年度第4次補正予算案について
平成29年2月23日	7	4	2		①補充理事の選任について ②役員等の報酬及び費用弁償規則の一部改正について ③経理規程の一部改正について ④施設新設等に伴う関係規程の一部改正について ⑤物品管理規則の一部改正について
平成29年3月23日	4	4	2		①平成28年度補正予算案について ②平成29年度予算ついて ③平成29年度各施設事業計画について ④主要職員の任免について ⑤妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントの防止に関する規程等の整備について

(4)うち開催を省略した回数	0

８．前会計年度の理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
平成28年5月27日	6	2	①平成27年度第5次補正予算について ④-4京都東野障害者福祉センター建設の解体工事入札実施について⑦次期役員（理事、監事）の選任について ②平成27年度決算について ④-5京都東野障害者福祉センター建設の新築工事入札実施について ③平成27年度各施設事業報告について ④-6平成28年度第1次補正予算（借入金関係）について ④-1定款の一部改正について ⑤-1就業規則（期末勤勉手当支給要綱）の一部改正について ④-2京都東野障害者福祉センター建設資金の金融機関借入について ⑤-2就業規則（職員の勤務・休憩時間）の一部改正について ④-3京都東野障害者福祉センター建設の設計・管理委託契約について ⑥次期役員（評議員）の選任について
平成28年6月1日	6	2	①三役の互選（理事長・副理事長・常務理事）
平成28年6月27日	6	2	①京都東野障害者福祉センター新築工事契約締結について
平成28年8月8日	6	1	①醍醐辰巳町の中古住宅付き土地購入について ②平成28年度第2次補正予算案（土地購入関係）について
平成28年10月27日	6	2	①平成28年度第3次補正予算案について ②育児・介護休業法改正に伴う関係規程の一部改正について ③洛南障害者デイサービスセンター「あすなろ」の送迎車購入入札実施について
平成28年11月28日	5	2	①定款の一部改正について ②-1評議員選任・解任委員会運営規程の新設について ②-2評議員選任・解任委員会委員の選任ついて ③役員等の報酬及び費用弁償規則の一部改正について ④「デイスポット楽」、「放課後等デイサービスすてーじ」 ⑤「共同ホームあんど（旧つかもり荘）運営規程の一部改正及び「短期入所」運営規程の新設
平成29年1月17日	6	2	①評議員選任・解任委員会へ評議員候補者の推薦について ②職員就業規則等（期末勤勉手当支給要綱）の一部改正について ③平成28年度第4次補正予算案について
平成29年2月23日	4	2	①役員等の報酬及び費用弁償規則の一部改正について ②経理規程の一部改正について ③施設新設等に伴う関係規程の一部改正について ④物品管理規則の一部改正について

現況報告書様式（平成29年4月1日現在）

平成29年3月23日	5	2	①平成28年度補正予算案について ②平成29年度予算ついて ③平成29年度各施設事業計画について ④主要職員の任免について ⑤妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントの防止に関する規程等の整備について

(4)うち開催を省略した回数	0

９．前会計年度の監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	市村　理一 西田　澄枝
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	各施設の事業の多様化に合わせて小口現金の限度額等の変更の検討が必要である。
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	施設特性により理事長の判断で小口現金の限度額を増額できるように経理規程を改正した。

１０．前会計年度の会計監査の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分	
(2)会計監査人による監査報告書	

１１．前会計年度における事業等の概要　－　(1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称				
		③事業所の所在地		④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月）利用者延べ総数（人／年）
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）						
		ア 建設費	（ア）建設年月日	（イ）自己資金額（円）	（ウ）補助金額（円）	（エ）借入金額（円）	（オ）建設費合計額（円）	ウ 延べ床面積
		イ 大規模修繕	（ア）－１修繕年月日（１回目）	（ア）－２修繕年月日（２回目）	（ア）－３修繕年月日（３回目）	（ア）－４修繕年月日（４回目）	（ア）－5修繕年月日（５回目）	（イ）修繕費合計額（円）
320	生活サポートサポートセンター「らいと」	02130101	障害福祉サービス事業（居宅介護）	放課後等デイサービスらいと				
		京都府	京都市伏見区　桃形町435番地１	3 自己所有	3 自己所有	平成26年5月1日	10	2,858
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
240	京都市洛南障害者授産所	02130113	障害福祉サービス事業（就労継続支援Ｂ型）	京都市洛南障害者授産所				
		京都府	京都市南区　吉祥院西定成町35	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	昭和59年9月10日	20	6,103
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
330	京都市伏見障害者授産所	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）	京都市伏見障害者授産所				
		京都府	京都市伏見区　紙子屋町544	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成4年4月1日	6	1,719
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
330	京都市伏見障害者授産所	01040406	障害者支援施設（就労継続支援Ｂ型）	京都市伏見障害者授産所				
		京都府	京都市伏見区　紙子屋町544	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成4年4月1日	14	4,349
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
450	京都市山科障害者授産所	01040406	障害者支援施設（就労継続支援Ｂ型）	京都市山科障害者授産所				
		京都府	京都市山科区　竹鼻四丁野町34	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成5年4月1日	10	2,393
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
450	京都市山科障害者授産所	01040402	障害者支援施設（生活介護）	京都市山科障害者授産所				
		京都府	京都市山科区　竹鼻四丁野町34	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成5年4月1日	10	2,418
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
220	京都市洛南身体障害者福祉会館	02140501	身体障害者福祉センター	京都市洛南身体障害者福祉会館				
		京都府	京都市南区　吉祥院西定成町35	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	昭和45年4月9日	0	48,722
		ア建設費						
		イ大規模修繕						
220	京都市洛南身体障害者福祉会館	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）	京都市洛南身体障害者福祉会館				
		京都府	京都市南区　吉祥院西定成町35	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	昭和55年7月1日	10	2,770
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
220	京都市洛南身体障害者福祉会館	02130303	計画相談支援	京都市洛南身体障害者福祉会館				
		京都府	京都市南区　吉祥院西定成町35	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成26年4月1日	0	8
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
410	京都市山科身体障害者福祉会館	02140501	身体障害者福祉センター	京都市山科身体障害者福祉会館				
		京都府	京都市山科区　竹鼻四丁野町34	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成5年4月1日	0	60,842
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
410	京都市山科身体障害者福祉会館	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）	京都市山科身体障害者福祉会館				
		京都府	京都市山科区　竹鼻四丁野町34	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成5年4月1日	20	5,065
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
410	京都市山科身体障害者福祉会館	02130303	計画相談支援	京都市山科身体障害者福祉会館				
		京都府	京都市山科区　竹鼻四丁野町34	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成26年4月1日	0	34
		ア建設費		0	0	0		
		イ大規模修繕						
250	洛南障害者デイサービスあすなろ	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）	洛南障害者デイサービスセンターあすなろ				
		京都府	京都市南区　上鳥羽高畠町29	3 自己所有	3 自己所有	平成27年10月1日	20	3,980
		ア建設費	平成28年10月1日　118,357,279			118,357,279		477.870
		イ大規模修繕						
250	洛南障害者デイサービスあすなろ	02130303	計画相談支援	洛南障害者デイサービスセンターあすなろ				
		京都府	京都市南区　上鳥羽高畠町29	3 自己所有	3 自己所有	平成27年10月1日	0	21
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
420	京都市山科障害者デイサービスセンター	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）	京都市山科障害者ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ				
		京都府	京都市山科区　竹鼻四丁野町34	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成5年4月1日	20	4,513
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
420	京都市山科障害者デイサービスセンター	02130303	計画相談支援	京都市山科障害者ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ				
		京都府	京都市山科区　竹鼻四丁野町34	1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成26年4月1日	0	29
		ア建設費				0		
		イ大規模修繕						
440	生活サポートサポートセ	02130101	障害福祉サービス事業（居宅介護）	生活サポートセンターほっと				
		京都府	京都市山科区　竹鼻四丁野町31　ベルリード31・101	2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成15年11月1日	0	1,140

現況報告書様式（平成29年4月1日現在）

440	ンター「ほっと」	ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
320	生活サポートサポートセンター「らいと」	02130101	障害福祉サービス事業（居宅介護）			居宅介護らいと				
		京都府	京都市伏見区	桃形町435番地１		3 自己所有	3 自己所有	平成17年8月1日	0	2,435
		ア建設費		50,776,250				50,776,250		204.540
		イ大規模修繕								
320	生活サポートサポートセンター「らいと」	02130403	移動支援事業			地域生活支援らいと				
		京都府	京都市伏見区	桃形町435番地１		3 自己所有	3 自己所有	平成18年10月1日	0	3,159
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
440	生活サポートサポートセンター「ほっと」	02130114	障害福祉サービス事業（共同生活援助）			ケアホームつかもり荘				
		京都府	京都市山科区	竹鼻四丁野町31 ベルリード31・101		2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成12年10月1日	4	1,359
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
320	生活サポートサポートセンター「らいと」	02130114	障害福祉サービス事業（共同生活援助）			グループホームふしみ寮				
		京都府	京都市伏見区	鍛冶屋町		3 自己所有	3 自己所有	平成16年2月1日	4	2,266
		ア建設費	平成27年4月21日	18,443,790	0			18,443,790		142.420
		イ大規模修繕								
231	京都市中部地域支援センター「らくなん」	02130203	地域移行支援			委託相談支援らくなん				
		京都府	京都市南区	吉祥院西定成町35		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成13年1月4日	0	295
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
231	京都市中部地域支援センター「らくなん」	02130303	計画相談支援			京都市中部障害者地域生活支援ｾﾝﾀｰ「らくなん」				
		京都府	京都市南区	吉祥院西定成町35		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成24年4月1日	0	166
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
232	京都市東部障害者地域生活支援センター「らくと	02130203	地域移行支援			委託相談支援らくとう				
		京都府	京都市山科区	竹鼻外田町8・エスポワール京都101		2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成14年10月1日	0	475
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
232	京都市東部障害者地域生活支援センター「らくと	02130303	計画相談支援			京都市中部障害者地域生活支援ｾﾝﾀｰ「らくとう」				
		京都府	京都市山科区	竹鼻外田町8・エスポワール京都101		2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成24年4月1日	0	186
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
340	京都市ふしみ学園	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）			京都市ふしみ学園				
		京都府	京都市伏見区	桃形町435番地１		3 自己所有	3 自己所有	平成4年5月1日	55	13,199
		ア建設費		46,390,500				46,390,500		180.520
		イ大規模修繕								
340	京都市ふしみ学園	02130303	計画相談支援			京都市ふしみ学園				
		京都府	京都市伏見区	紙子屋町544		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成27年4月1日	0	3
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
350	京都いたはし学園	02130113	障害福祉サービス事業（就労継続支援Ｂ型）			京都いたはし学園				
		京都府	京都市伏見区	西大黒町1035-23		2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成18年4月1日	10	3,368
		ア建設費	平成24年7月1日	28,244,370				28,244,370		114.390
		イ大規模修繕								
350	京都いたはし学園	01040405	障害者支援施設（就労移行支援）			京都いたはし学園				
		京都府	京都市伏見区	西大黒町1035-23		3 自己所有	3 自己所有	平成18年4月1日	10	2,371
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
460	京都市やましな学園	02130113	障害福祉サービス事業（就労継続支援Ｂ型）			京都市やましな学園				
		京都府	京都市山科区	竹鼻四丁野町34		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成5年4月1日	20	5,118
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
460	京都市やましな学園	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）			京都市やましな学園				
		京都府	京都市山科区	竹鼻四丁野町34		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成5年4月1日	35	7,095
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
510	京都市だいご学園	02130113	障害福祉サービス事業（就労継続支援Ｂ型）			京都市だいご学園				
		京都府	京都市伏見区	醍醐辰巳町15		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成15年5月1日	24	6,247
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
510	京都市だいご学園	02130111	障害福祉サービス事業（就労移行支援）			京都市だいご学園				
		京都府	京都市伏見区	醍醐辰巳町15		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成15年5月1日	6	1,638
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
240	京都市洛南障害者授産所	02130303	計画相談支援			京都市洛南障害者授産所				
		京都府	京都市南区	吉祥院西定成町35		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成26年4月1日	0	8
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
450	京都市山科障害者授産所	02130303	計画相談支援			京都市山科障害者授産所				
		京都府	京都市山科区	竹鼻四丁野町34		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成27年4月1日	0	34
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
350	京都いたはし学園	02130303	計画相談支援			京都いたはし学園				
		京都府	京都市伏見区	西大黒町1035-23		3 自己所有	3 自己所有	平成26年4月1日	0	34
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
460	京都市やましな学園	02130303	計画相談支援			京都市やましな学園				
		京都府	京都市山科区	竹鼻四丁野町34		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成27年4月1日	0	81
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
510	京都市だいご学園	02130303	計画相談支援			京都市だいご学園				
		京都府	京都市伏見区	醍醐辰巳町15		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成27年4月1日	0	34
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
440	生活サポートサポートセンター「ほっと」	02130403	移動支援事業			レスパイト事業				
		京都府	京都市山科区	竹鼻四丁野町31 ベルリード31・101		2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成15年10月1日	0	7
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
440	生活サポートサポートセンター「ほっと」	06320901	（公益）社会福祉の増進に資する人材育成・確保事業			居宅介護従業者養成研修事業				
		京都府	京都市山科区	竹鼻四丁野町31 ベルリード31・101		2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成17年10月1日	0	0
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
440	生活サポートサポートセンター「ほっと」	02130403	移動支援事業			福祉有償運送「京都ラクシヨーネ」				
		京都府	京都市山科区	竹鼻四丁野町31 ベルリード31・101		2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成27年4月1日	0	2,261
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
100	本部事務局	00000001	本部経理区分			京都身体障害者福祉センター本部事務局				
		京都府	京都市南区	吉祥院西定成町35		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	昭和61年4月1日	0	0
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
310	京都市伏見障害者デイサービスセンター	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）			京都市伏見障害者デイサービスセンター				
		京都府	京都市伏見区	紙子屋町544		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成4年5月1日	20	4,921
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								

別紙１

現況報告書様式（平成29年4月1日現在）

310	京都市伏見障害者デイサービスセンター	02130303	計画相談支援			京都市伏見障害者デイサービスセンター				
		京都府	京都市伏見区	紙子屋町544		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成26年4月1日	0	76
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
220	京都市洛南身体障害者福祉会館	02130113	障害福祉サービス事業（就労継続支援Ｂ型）			京都市洛南身体障害者福祉会館　B型				
		京都府	京都市南区	吉祥院西定成町35		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成27年10月1日	10	1,868
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
220	京都市洛南身体障害者福祉会館	06321401	（公益）その他所轄庁が認めた事業			京都市洛南身体障害者福祉会館 IT事業				
		京都府	京都市南区	吉祥院西定成町35		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	昭和45年4月9日	0	1,525
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
220	京都市洛南身体障害者福祉会館	02130403	移動支援事業			京都市洛南身体障害者福祉会館　重度移動支援				
		京都府	京都市南区	吉祥院西定成町35		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	昭和45年4月9日	0	574
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
231	京都市中部地域支援センター「らくなん」	02130303	計画相談支援			障害児相談支援らくなん				
		京都府	京都市南区	吉祥院西定成町35		1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	平成27年4月1日	0	150
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
232	京都市東部障害者地域生活支援センター「らくと	02130303	計画相談支援			障害児相談支援らくとう				
		京都府	京都市山科区	竹鼻外田町8・エスポワール京都101		2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成27年4月1日	0	1,013
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
440	生活サポートサポートセンター「ほっと」	02130101	障害福祉サービス事業（居宅介護）			放課後等デイサービス「すてーじ」				
		京都府	京都市山科区	山科区東野中井ノ上町1-17		2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成29年3月31日	0	0
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
320	生活サポートサポートセンター「らいと」	02130102	障害福祉サービス事業（重度訪問介護）			重度訪問介護らいと				
		京都府	京都市伏見区	桃形町435番地１		3 自己所有	3 自己所有	平成24年10月1日	0	20
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
320	生活サポートサポートセンター「らいと」	02130103	障害福祉サービス事業（同行援護）			同行援護らいと				
		京都府	京都市伏見区	桃形町435番地１		3 自己所有	3 自己所有	平成24年5月1日	0	242
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								
320	生活サポートサポートセンター「らいと」	02130104	障害福祉サービス事業（行動援護）			行動援護らいと				
		京都府	京都市伏見区	桃形町435番地１		3 自己所有	3 自己所有	平成24年5月1日	0	1,598
		ア建設費						0		
		イ大規模修繕								

１１．前会計年度における事業等の概要　－　(2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称			
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月）利用者延べ総数（人／年）
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）								
		ア　建設費	（ア）建設年月日	（イ）自己資金額（円）	（ウ）補助金額（円）	（エ）借入金額（円）		（オ）建設費合計額（円）	ウ　延べ床面積	
		イ　大規模修繕	（ア）－１修繕年月日（１回目）	（ア）－２修繕年月日（２回目）	（ア）－３修繕年月日（３回目）	（ア）－４修繕年月日（４回目）		（ア）－5修繕年月日（５回目）	（イ）修繕費合計額（円）	

１１．前会計年度における事業等の概要　－　(3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称			
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月）利用者延べ総数（人／年）
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）								
		ア　建設費	（ア）建設年月日	（イ）自己資金額（円）	（ウ）補助金額（円）	（エ）借入金額（円）		（オ）建設費合計額（円）	ウ　延べ床面積	
		イ　大規模修繕	（ア）－１修繕年月日（１回目）	（ア）－２修繕年月日（２回目）	（ア）－３修繕年月日（３回目）	（ア）－４修繕年月日（４回目）		（ア）－5修繕年月日（５回目）	（イ）修繕費合計額（円）	

１１．前会計年度における事業等の概要　－　(4)備考

11-2．うち地域における公益的な取組（地域公益事業含む）（再掲）

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	
地域における公益的な取組	福祉有償運送「京都ラクシヨーネ」の運営	京都市内及び周辺区域
	移動が困難な会館利用者や高齢者向けに輸送サービスを行い、会員登録数135名で年2千回運行した。	
	地域交流スペース「ひだまり」の運営	ふしみ学園分室
	分室を各種教室（参加者約延500名）やサークル活動、地域の方が集える場として開放した。	
	地域振興事業の実施	洛南、伏見及び山科エリアの各施設
	施設が積極的に地域貢献に取り組む施設の企画に対し、法人が助成金を交付し全８事業を実施した。	
	地域団体と協働する「地域ふれあいまつり」の開催	洛南、伏見及び山科エリア
	洛南、伏見及び山科の各エリアで、多くの地域団体等と連携して地域の方々が交流する祭りを開催した。	

１２．社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況　（社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません）

（1）社会福祉充実残額の総額（円）	0
（2）社会福祉充実計画における計画額（計画期間中の総額）	
①社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業）（円）	0
②地域公益事業（円）	0
③公益事業（円）	0
④合計額（①＋②＋③）（円）	0
（3）社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業）（円）	0
②地域公益事業（円）	0
③公益事業（円）	0
④合計額（①＋②＋③）（円）	0
（4）社会福祉充実計画の実施期間	～

１３．透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組

現況報告書様式（平成29年4月1日現在）

①任意事項の公表の有無

㋐事業報告	1 有
㋑財産目録	1 有
㋒事業計画書	1 有
㋓第三者評価結果	1 有
㋔苦情処理結果	1 有
㋕監事監査結果	1 有
㋖附属明細書	1 有

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

①事業運営に係る公費（円）	106,690,389
②施設・設備に係る公費（円）	7,691,600
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額（円）	48,038,614

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

施設名	直近の受審年度
京都市伏見デイサービスセンター	28年度
京都市山科障害者デイサービスセンター	28年度
京都市山科障害者授産所	28年度
京都市やましな学園	28年度
京都市ふしみ学園	27年度
京都市山科会館	27年度
京都市洛南身体障害者福祉会館	27年度
京都いたはし学園	26年度
京都市だいご学園	26年度
京都市伏見授産所	26年度
京都市洛南授産所	26年度

１４．ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況

①実施者の区分	01 公認会計士
②実施者の氏名（法人の場合は法人名）	松岡洋史
③業務内容	ウ 財務会計に関する内部統制の向上に対する支援
④費用［年額］（円）	1,900,000

(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況

①所轄庁から求められた改善事項	なし
②実施した改善内容	なし

１５．その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(独)福祉医療機構）に加入	1 有		
② 中小企業退職金共済制度（(独)勤労者退職金共済機構）に加入	2 無		
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	2 無		
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入		1 有	
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●　）			
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	2 無		
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無		

第一号第一様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉センター
施設名	
会計単位名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉センター

法人単位資金収支計算書

（自 平成28年 4月 1日　至 平成29年 3月31日）　（単位:円）

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	155 就労支援事業収入	138,388,000	135,302,868	3,085,132	
		156 障害福祉サービス等事業収入	1,190,570,000	1,191,614,106	△1,044,106	
		159 その他の事業収入	111,001,200	110,558,939	442,261	
		162 経常経費寄附金収入	1,827,000	1,825,140	1,860	
		163 受取利息配当金収入	25,765,000	25,764,818	182	
		164 その他の収入	21,464,000	20,811,654	652,346	
		165 流動資産評価益等による資金増加額		10,521,396	△10,521,396	
		事業活動収入計(1)	1,489,015,200	1,496,398,921	△7,383,721	
	支出	111 人件費支出	1,008,243,000	991,454,285	16,788,715	
		112 事業費支出	93,722,000	85,009,693	8,712,307	
		113 事務費支出	144,884,000	129,676,554	15,207,446	
		114 就労支援事業支出	148,243,000	141,439,081	6,803,919	
		118 支払利息支出	1,200,000	1,142,145	57,855	
		119 その他の支出	12,790,000	12,064,186	725,814	
		事業活動支出計(2)	1,409,082,000	1,360,785,944	48,296,056	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		79,933,200	135,612,977	△55,679,777	
施設整備等による収支	収入	166 施設整備等補助金収入	7,692,000	7,691,600	400	
		167 施設整備等寄附金収入	2,200,000	2,200,000		
		168 設備資金借入金収入	430,000,000	430,000,000		
		施設整備等収入計(4)	439,892,000	439,891,600	400	
	支出	122 固定資産取得支出	859,827,000	856,630,569	3,196,431	
		124 ファイナンス・リース債務の返済支出	1,200,000	1,179,360	20,640	
		施設整備等支出計(5)	861,027,000	857,809,929	3,217,071	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△421,135,000	△417,918,329	△3,216,671	
その他の活動による収支	収入	175 積立資産取崩収入	329,358,000	323,180,337	6,177,663	
		183 その他の活動による収入	607,000	499,362	107,638	
		その他の活動収入計(7)	329,965,000	323,679,699	6,285,301	
	支出	128 投資有価証券取得支出	10,000	10,000		
		129 積立資産支出	122,022,000	138,191,616	△16,169,616	
		137 その他の活動による支出	43,869,000	43,831,684	37,316	
		その他の活動支出計(8)	165,901,000	182,033,300	△16,132,300	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		164,064,000	141,646,399	22,417,601	
予備費支出(10)			659,000		659,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△177,796,800	△140,658,953	△37,137,847	

前期末支払資金残高(12)	242,063,732	931,662,861	△689,599,129	
当期末支払資金残高(11)+(12)	64,266,932	791,003,908	△726,736,976	

第一号第二様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン
施設名	
会計単位名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン

資金収支内訳表

（自 平成28年4月 1日　至 平成29年3月31日）　（単位:円）

勘定科目			社会福祉事業	公益事業	合　計	内部取引消去	法人合計
事業活動による収支	収入	155 就労支援事業収入	141,401,608		141,401,608	△6,098,740	135,302,868
		156 障害福祉サービス等事業収入	1,191,614,106		1,191,614,106		1,191,614,106
		159 その他の事業収入	69,818,310	40,740,629	110,558,939		110,558,939
		162 経常経費寄附金収入	1,825,140		1,825,140		1,825,140
		163 受取利息配当金収入	25,764,533	285	25,764,818		25,764,818
		164 その他の収入	20,811,654		20,811,654		20,811,654
		165 流動資産評価益等による資金増加額	10,521,396		10,521,396		10,521,396
		事業活動収入計(1)	1,461,756,747	40,740,914	1,502,497,661	△6,098,740	1,496,398,921
	支出	111 人件費支出	987,879,378	3,574,907	991,454,285		991,454,285
		112 事業費支出	85,009,693		85,009,693		85,009,693
		113 事務費支出	105,463,289	30,312,005	135,775,294	△6,098,740	129,676,554
		114 就労支援事業支出	141,439,081		141,439,081		141,439,081
		118 支払利息支出	1,142,145		1,142,145		1,142,145
		119 その他の支出	11,809,986	254,200	12,064,186		12,064,186
		事業活動支出計(2)	1,332,743,572	34,141,112	1,366,884,684	△6,098,740	1,360,785,944
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		129,013,175	6,599,802	135,612,977		135,612,977
施設整備等による収支	収入	166 施設整備等補助金収入	7,691,600		7,691,600		7,691,600
		167 施設整備等寄附金収入	2,200,000		2,200,000		2,200,000
		168 設備資金借入金収入	430,000,000		430,000,000		430,000,000
		施設整備等収入計(4)	439,891,600		439,891,600		439,891,600
	支出	122 固定資産取得支出	844,770,009	11,860,560	856,630,569		856,630,569
		124 ファイナンス･リース債務の返済支出	1,179,360		1,179,360		1,179,360
		施設整備等支出計(5)	845,949,369	11,860,560	857,809,929		857,809,929
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△406,057,769	△11,860,560	△417,918,329		△417,918,329
その他の活動による収支	収入	175 積立資産取崩収入	323,180,337		323,180,337		323,180,337
		183 その他の活動による収入	499,362		499,362		499,362
		その他の活動収入計(7)	323,679,699		323,679,699		323,679,699
	支出	128 投資有価証券取得支出	10,000		10,000		10,000
		129 積立資産支出	138,191,616		138,191,616		138,191,616
		137 その他の活動による支出	43,831,684		43,831,684		43,831,684
		その他の活動支出計(8)	182,033,300		182,033,300		182,033,300
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		141,646,399		141,646,399		141,646,399
予備費支出(10)							
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△135,398,195	△5,260,758	△140,658,953		△140,658,953

前期末支払資金残高(12)	884,867,997	46,794,864	931,662,861	931,662,861
当期末支払資金残高(11)+(12)	749,469,802	41,534,106	791,003,908	791,003,908

第一号第三様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン
施設名	
事業区分	社会福祉事業

資金収支内訳表

（自 平成28年 4月 1日　　至 平成29年 3月31日）　　（単位：円）

勘定科目			本部	京都市洛南身体障害者福祉会館	京都市山科身体障害者福祉会館	洛南障害者デイサービスセンターあす	京都市伏見障害者デイサービスセン	京都市山科障害者デイサービスセン	中部センターらくなん	東部センターらくとう	生活サポートセンターほっと	生活サポートセンターらいと
事業活動による収支	収入	155 就労支援事業収入		1,145,372								
		156 障害福祉サービス等事業収入		43,995,228	92,519,283	72,708,224	95,168,688	84,784,005	29,837,926	37,095,875	73,354,992	113,333,976
		159 その他の事業収入		36,710,700	30,882,590		57,510	64,800	2,000		1,624,550	
		162 経常経費寄附金収入		183,480		100,000	30,000				100,000	500,000
		163 受取利息配当金収入	25,763,711	6							17	
		164 その他の収入	3,035,059	2,442,287	2,308,779	1,006,939	1,390,765	942,416	49,660	30,000	100,000	624,332
		165 流動資産評価益等による資金増加額	10,521,396									
		事業活動収入計(1)	39,320,166	84,477,073	125,710,652	73,815,163	96,646,963	85,791,221	29,889,586	37,125,875	75,179,559	114,458,308
	支出	111 人件費支出	71,520,843	46,905,806	93,130,112	52,286,313	59,702,360	59,789,071	27,879,541	30,318,234	62,517,091	80,919,081
		112 事業費支出		13,121,363	11,917,126	5,380,915	6,611,939	4,140,319	16,799	786,745	1,446,795	5,009,311
		113 事務費支出	15,439,395	5,957,592	5,518,560	6,975,793	4,963,828	5,340,745	2,454,460	4,161,857	5,136,787	8,566,046
		114 就労支援事業支出		1,073,279								
		118 支払利息支出	1,142,145									
		119 その他の支出		1,294,210	913,032	980,056	1,007,247	969,936				153,200
		事業活動支出計(2)	88,102,383	68,352,250	111,478,830	65,623,077	72,285,374	70,240,071	30,350,800	35,266,836	69,100,673	94,647,638
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△48,782,217	16,124,823	14,231,822	8,192,086	24,361,589	15,551,150	△461,214	1,859,039	6,078,886	19,810,670
施設整備等による収支	収入	166 施設整備等補助金収入			2,721,600	3,680,000					890,000	
		167 施設整備等寄附金収入			200,000							
		168 設備資金借入金収入	430,000,000									
		施設整備等収入計(4)	430,000,000		2,921,600	3,680,000					890,000	
	支出	122 固定資産取得支出	825,065,554	490,320	5,999,600	6,968,340					4,831,595	358,000
		124 ファイナンス・リース債務の返済支出	1,179,360									
		施設整備等支出計(5)	826,244,914	490,320	5,999,600	6,968,340					4,831,595	358,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△396,244,914	△490,320	△3,078,000	△3,288,340					△3,941,595	△358,000
その他の活動による収支	収入	175 積立資産取崩収入	52,958,374	3,892,237	84,087,441		1,971,701	37,511,802	1,294,092	1,642,474	1,650,777	1,190,235
		179 拠点区分間長期貸付金回収収入	19,652,212									
		181 拠点区分間繰入金収入	346,773,684		300,000				1,355,450			
		183 その他の活動による収入	10,000									149,864
		その他の活動収入計(7)	419,394,270	3,892,237	84,387,441		1,971,701	37,511,802	2,649,542	1,642,474	1,650,777	1,340,099
	支出	128 投資有価証券取得支出	10,000									
		129 積立資産支出	112,000,000	9,825,203								
		133 拠点区分間長期借入金返済支出				2,500,000						15,952,212
		135 拠点区分間繰入金支出		5,700,833	89,453,822	2,014,917	24,361,589	47,541,257	894,236	2,467,425	2,119,728	3,231,382
		137 その他の活動による支出	2,958,374	3,892,237	6,087,441		1,971,701	5,521,695	1,294,092	1,034,088	1,650,777	1,609,175
		その他の活動支出計(8)	114,968,374	19,418,273	95,541,263	4,514,917	26,333,290	53,062,952	2,188,328	3,501,513	3,770,505	20,792,769
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		304,425,896	△15,526,036	△11,153,822	△4,514,917	△24,361,589	△15,551,150	461,214	△1,859,039	△2,119,728	△19,452,670
予備費支出(10)												
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△140,601,235	108,467		388,829					17,563	

前期末支払資金残高(12)	635,086,484	11,560,356	12,456,626	9,849,961	38,435,232	77,209	767,139	624,635	7,181,964	8,056,971
当期末支払資金残高(11)+(12)	494,485,249	11,668,823	12,456,626	10,238,790	38,435,232	77,209	767,139	624,635	7,199,527	8,056,971

第一号第三様式

勘定科目			京都市洛南障害者授産所	京都市伏見障害者授産所	京都市山科障害者授産所	京都市ふしみ学園	京都いたはし学園	京都市やましな学園	京都市だいご学園	合　計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入	155 就労支援事業収入	49,023,756	14,003,558	12,949,220	9,947,151	31,138,048	9,320,752	18,816,879	146,344,736	△4,943,128	141,401,608
		156 障害福祉サービス等事業収入	63,291,348	75,515,293	49,582,669	123,076,920	60,001,974	105,664,207	71,683,498	1,191,614,106		1,191,614,106
		159 その他の事業収入	60,480	57,510	64,800	115,020	96,000	64,800	70,200	69,870,960	△52,650	69,818,310
		162 経常経費寄附金収入	214,000			529,060			168,600	1,825,140		1,825,140
		163 受取利息配当金収入	271	129	59	94	96	49	101	25,764,533		25,764,533
		164 その他の収入	1,076,924	866,540	801,380	2,327,452	1,497,600	1,418,320	1,275,085	21,193,538	△381,884	20,811,654
		165 流動資産評価益等による資金増加額								10,521,396		10,521,396
		事業活動収入計(1)	113,666,779	90,443,030	63,398,128	135,995,697	92,733,718	116,468,128	92,014,363	1,467,134,409	△5,377,662	1,461,756,747
	支出	111 人件費支出	35,746,441	41,637,818	37,155,892	94,900,318	50,458,382	87,479,789	55,532,286	987,879,378		987,879,378
		112 事業費支出	4,210,197	5,061,730	4,187,360	8,525,484	2,981,847	7,900,002	4,142,613	85,440,545	△430,852	85,009,693
		113 事務費支出	5,696,137	3,857,293	3,229,427	8,919,784	9,846,788	7,323,848	5,570,272	108,958,612	△3,495,323	105,463,289
		114 就労支援事業支出	46,183,265	13,952,948	13,035,297	10,673,285	31,203,884	9,053,281	17,713,929	142,889,168	△1,450,087	141,439,081
		118 支払利息支出								1,142,145		1,142,145
		119 その他の支出	765,521	670,034	610,502	1,640,298	869,311	1,166,400	771,639	11,811,386	△1,400	11,809,986
		事業活動支出計(2)	92,601,561	65,179,823	58,218,478	124,659,169	95,360,212	112,923,320	83,730,739	1,338,121,234	△5,377,662	1,332,743,572
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			21,065,218	25,263,207	5,179,650	11,336,528	△2,626,494	3,544,808	8,283,624	129,013,175		129,013,175
施設整備等による収支	収入	166 施設整備等補助金収入							400,000	7,691,600		7,691,600
		167 施設整備等寄附金収入						2,000,000		2,200,000		2,200,000
		168 設備資金借入金収入								430,000,000		430,000,000
		施設整備等収入計(4)						2,000,000	400,000	439,891,600		439,891,600
	支出	122 固定資産取得支出			135,000		360,000		561,600	844,770,009		844,770,009
		124 ファイナンス・リース債務の返済支出								1,179,360		1,179,360
		施設整備等支出計(5)			135,000		360,000		561,600	845,949,369		845,949,369
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					△135,000		△360,000	2,000,000	△161,600	△406,057,769		△406,057,769
その他の活動による収支	収入	175 積立資産取崩収入	1,473,581	1,041,958	70,065,712	3,924,399	5,509,263	53,273,548	1,692,743	323,180,337		323,180,337
		179 拠点区分間長期貸付金回収収入								19,652,212	△19,652,212	
		181 拠点区分間繰入金収入								348,429,134	△348,429,134	
		183 その他の活動による収入				294,038	45,460			499,362		499,362
		その他の活動収入計(7)	1,473,581	1,041,958	70,065,712	4,218,437	5,554,723	53,273,548	1,692,743	691,761,045	△368,081,346	323,679,699
	支出	128 投資有価証券取得支出								10,000		10,000
		129 積立資産支出	8,366,413			6,500,000			1,500,000	138,191,616		138,191,616
		133 拠点区分間長期借入金返済支出							1,200,000	19,652,212	△19,652,212	
		135 拠点区分間繰入金支出	12,698,805	25,190,678	73,165,970	3,488,454	1,760,645	52,277,288	2,062,105	348,429,134	△348,429,134	
		137 その他の活動による支出	1,473,581	1,041,958	2,165,712	4,351,289	813,273	6,273,548	1,692,743	43,831,684		43,831,684
		その他の活動支出計(8)	22,538,799	26,232,636	75,331,682	14,339,743	2,573,918	58,550,836	6,454,848	550,114,646	△368,081,346	182,033,300
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			△21,065,218	△25,190,678	△5,265,970	△10,121,306	2,980,805	△5,277,288	△4,762,105	141,646,399		141,646,399
予備費支出(10)												
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				72,529	△221,320	1,215,222	△5,689	267,520	3,359,919	△135,398,195		△135,398,195

前期末支払資金残高(12)	27,425,991	54,178,004	15,361,721	37,422,861	10,295,897	7,182,098	8,904,848	884,867,997		884,867,997
当期末支払資金残高(11)+(12)	27,425,991	54,250,533	15,140,401	38,638,083	10,290,208	7,449,618	12,264,767	749,469,802		749,469,802

第一号第三様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン
施設名	
事業区分	公益事業

資金収支内訳表

（自 平成28年4月 1日　至 平成29年3月31日）　（単位:円）

		勘定科目	京都市伏見社会福祉総合センター	京都市山科合同福祉センター	合　計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入	159 その他の事業収入	23,693,014	17,047,615	40,740,629		40,740,629
		163 受取利息配当金収入	170	115	285		285
		事業活動収入計(1)	23,693,184	17,047,730	40,740,914		40,740,914
	支出	111 人件費支出	3,454,907	120,000	3,574,907		3,574,907
		113 事務費支出	14,417,460	15,894,545	30,312,005		30,312,005
		119 その他の支出	254,200		254,200		254,200
		事業活動支出計(2)	18,126,567	16,014,545	34,141,112		34,141,112
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		5,566,617	1,033,185	6,599,802		6,599,802
施設整備等による収支	収入						
		施設整備等収入計(4)					
	支出	122 固定資産取得支出	7,461,180	4,399,380	11,860,560		11,860,560
		施設整備等支出計(5)	7,461,180	4,399,380	11,860,560		11,860,560
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△7,461,180	△4,399,380	△11,860,560		△11,860,560
その他の活動による収支	収入						
		その他の活動収入計(7)					
	支出						
		その他の活動支出計(8)					
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)						
予備費支出(10)							
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△1,894,563	△3,366,195	△5,260,758		△5,260,758

前期末支払資金残高(12)	15,339,924	31,454,940	46,794,864		46,794,864
当期末支払資金残高(11)+(12)	13,445,361	28,088,745	41,534,106		41,534,106

第二号第一様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉センター
施設名	
会計単位名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉センター

法人単位事業活動計算書

（自 平成28年 4月 1日　　至 平成29年 3月31日）　　（単位:円）

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	収益	075 就労支援事業収益	135,302,868	130,367,483	4,935,385	
		076 障害福祉サービス等事業収益	1,191,614,106	1,158,573,183	33,040,923	
		079 その他の事業収益	110,558,939	113,920,960	△3,362,021	
		081 経常経費寄附金収益	1,825,140	1,050,135	775,005	
		082 その他の収益	3,654,785	4,694,901	△1,040,116	
		サービス活動収益計(1)	1,442,955,838	1,408,606,662	34,349,176	
	費用	021 人件費	995,104,643	1,019,075,897	△23,971,254	
		022 事業費	85,009,693	85,148,026	△138,333	
		023 事務費	129,948,782	129,590,468	358,314	
		024 就労支援事業費用	144,578,709	147,866,657	△3,287,948	
		028 減価償却費	45,789,156	37,939,942	7,849,214	
		029 国庫補助金等特別積立金取崩額	△8,344,537	△8,271,357	△73,180	
		サービス活動費用計(2)	1,392,086,446	1,411,349,633	△19,263,187	
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	50,869,392	△2,742,971	53,612,363	
サービス活動外増減の部	収益	084 受取利息配当金収益	25,764,818	30,165,937	△4,401,119	
		085 有価証券評価益	10,521,396		10,521,396	
		089 その他のサービス活動外収益	17,156,869	15,855,942	1,300,927	
		サービス活動外収益計(4)	53,443,083	46,021,879	7,421,204	
	費用	033 支払利息	1,142,145		1,142,145	
		034 有価証券評価損		27,687,646	△27,687,646	
		038 その他のサービス活動外費用	11,809,986	12,901,065	△1,091,079	
		サービス活動外費用計(5)	12,952,131	40,588,711	△27,636,580	
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	40,490,952	5,433,168	35,057,784	
経常増減差額(7)=(3)+(6)			91,360,344	2,690,197	88,670,147	
特別増減の部	収益	090 施設整備等補助金収益	7,691,600	1,370,000	6,321,600	
		091 施設整備等寄附金収益	2,200,000		2,200,000	
		093 固定資産受贈額	105,840		105,840	
		094 固定資産売却益		564,921	△564,921	
		100 その他の特別収益	8,926,546	35,196,410	△26,269,864	
		特別収益計(8)	18,923,986	37,131,331	△18,207,345	
	費用	041 固定資産売却損・処分損	354,067	2,712,527	△2,358,460	
		043 国庫補助金等特別積立金積立額	7,691,600	1,370,000	6,321,600	
		050 その他の特別損失	8,926,546	17,631,312	△8,704,766	
		特別費用計(9)	16,972,213	21,713,839	△4,741,626	
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,951,773	15,417,492	△13,465,719	
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			93,312,117	18,107,689	75,204,428	
法人税、住民税及び事業税(12)			254,200	1,901,100	△1,646,900	
当期活動増減差額(13)=(11)-(12)			93,057,917	16,206,589	76,851,328	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(14)	1,584,931,214	1,367,640,104	217,291,110	
		当期末繰越活動増減差額(15)=(13)+(14)	1,677,989,131	1,383,846,693	294,142,438	
		101 基本金取崩額(16)				
		102 その他の積立金取崩額(17)	280,219,503	211,469,718	68,749,785	
		051 その他の積立金積立額(18)	138,191,616	16,393,328	121,798,288	
		次期繰越活動増減差額(19)=(15)+(16)+(17)-(18)	1,820,017,018	1,578,923,083	241,093,935	

第二号第二様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン
施設名	
会計単位名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン

事業活動内訳表

（自 平成28年4月1日　至 平成29年3月31日）　（単位:円）

勘定科目			社会福祉事業	公益事業	合　計	内部取引消去	法人合計
サービス活動増減の部	収益	075 就労支援事業収益	141,401,608		141,401,608	△6,098,740	135,302,868
		076 障害福祉サービス等事業収益	1,191,614,106		1,191,614,106		1,191,614,106
		079 その他の事業収益	69,818,310	40,740,629	110,558,939		110,558,939
		081 経常経費寄附金収益	1,825,140		1,825,140		1,825,140
		082 その他の収益	3,654,785		3,654,785		3,654,785
		サービス活動収益計(1)	1,408,313,949	40,740,629	1,449,054,578	△6,098,740	1,442,955,838
	費用	021 人件費	991,529,736	3,574,907	995,104,643		995,104,643
		022 事業費	85,009,693		85,009,693		85,009,693
		023 事務費	105,735,517	30,312,005	136,047,522	△6,098,740	129,948,782
		024 就労支援事業費用	144,578,709		144,578,709		144,578,709
		028 減価償却費	42,793,361	2,995,795	45,789,156		45,789,156
		029 国庫補助金等特別積立金取崩額	△8,344,537		△8,344,537		△8,344,537
		サービス活動費用計(2)	1,361,302,479	36,882,707	1,398,185,186	△6,098,740	1,392,086,446
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		47,011,470	3,857,922	50,869,392		50,869,392
サービス活動外増減の部	収益	084 受取利息配当金収益	25,764,533	285	25,764,818		25,764,818
		085 有価証券評価益	10,521,396		10,521,396		10,521,396
		089 その他のサービス活動外収益	17,156,869		17,156,869		17,156,869
		サービス活動外収益計(4)	53,442,798	285	53,443,083		53,443,083
	費用	033 支払利息	1,142,145		1,142,145		1,142,145
		038 その他のサービス活動外費用	11,809,986		11,809,986		11,809,986
		サービス活動外費用計(5)	12,952,131		12,952,131		12,952,131
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		40,490,667	285	40,490,952		40,490,952
経常増減差額(7)=(3)+(6)			87,502,137	3,858,207	91,360,344		91,360,344
特別増減の部	収益	090 施設整備等補助金収益	7,691,600		7,691,600		7,691,600
		091 施設整備等寄附金収益	2,200,000		2,200,000		2,200,000
		093 固定資産受贈額	105,840		105,840		105,840
		100 その他の特別収益	8,926,546		8,926,546		8,926,546
		特別収益計(8)	18,923,986		18,923,986		18,923,986
	費用	041 固定資産売却損・処分損	350,014	4,053	354,067		354,067
		043 国庫補助金等特別積立金積立額	7,691,600		7,691,600		7,691,600
		050 その他の特別損失	8,926,546		8,926,546		8,926,546
		特別費用計(9)	16,968,160	4,053	16,972,213		16,972,213
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		1,955,826	△4,053	1,951,773		1,951,773
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			89,457,963	3,854,154	93,312,117		93,312,117
法人税、住民税及び事業税(12)				254,200	254,200		254,200
当期活動増減差額(13)=(11)-(12)			89,457,963	3,599,954	93,057,917		93,057,917
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(14)		1,522,222,512	62,708,702	1,584,931,214		1,584,931,214
	当期末繰越活動増減差額(15)=(13)+(14)		1,611,680,475	66,308,656	1,677,989,131		1,677,989,131
	101 基本金取崩額(16)						
	102 その他の積立金取崩額(17)		280,219,503		280,219,503		280,219,503
	051 その他の積立金積立額(18)		138,191,616		138,191,616		138,191,616
	次期繰越活動増減差額(19)=(15)+(16)+(17)-(18)		1,753,708,362	66,308,656	1,820,017,018		1,820,017,018

第二号第三様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン
施設名	
事業区分	社会福祉事業

事業活動内訳表

（自 平成28年 4月 1日　至 平成29年 3月31日）　（単位：円）

勘定科目			本部	京都市洛南身体障害者福祉会館	洛南障害者デイサービスセンターあす	京都市山科身体障害者福祉会館	京都市伏見障害者デイサービスセン	京都市山科障害者デイサービスセン	中部センターらくなん	東部センターらくとう	生活サポートセンターほっと	生活サポートセンターらいと
サービス活動増減の部	収益	075 就労支援事業収益		1,145,372								
		076 障害福祉サービス等事業収益		43,995,228	72,708,224	92,519,283	95,168,688	84,784,005	29,837,926	37,095,875	73,354,992	113,333,976
		079 その他の事業収益		36,710,700		30,882,590	57,510	64,800	2,000		1,624,550	
		081 経常経費寄附金収益		183,480	100,000		30,000				100,000	500,000
		082 その他の収益	443,059	1,187,461	6,471	1,259,902	5,000	7,580	46,660	30,000	100,000	
		サービス活動収益計(1)	443,059	83,222,241	72,814,695	124,661,775	95,261,198	84,856,385	29,886,586	37,125,875	75,179,542	113,833,976
	費用	021 人件費	72,422,252	47,313,000	52,282,410	92,853,704	59,864,351	60,024,533	27,942,759	30,525,749	62,115,463	81,486,662
		022 事業費		13,121,363	5,380,915	11,917,126	6,611,939	4,140,319	16,799	786,745	1,446,795	5,009,311
		023 事務費	15,439,395	5,957,592	7,248,021	5,518,560	4,963,828	5,340,745	2,454,460	4,161,857	5,136,787	8,566,046
		024 就労支援事業費用		1,073,279								
		028 減価償却費	1,968,578	2,186,315	11,947,175	3,654,572	2,937,680	601,088	62,481	373,616	458,423	4,157,890
		029 国庫補助金等特別積立金取崩額		△1,268,232	△770,601	△1,370,512	△410,820	△452,790			△255,772	△479,858
		サービス活動費用計(2)	89,830,225	68,383,317	76,087,920	112,573,450	73,966,978	69,653,895	30,476,499	35,847,967	68,901,696	98,740,051
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△89,387,166	14,838,924	△3,273,225	12,088,325	21,294,220	15,202,490	△589,913	1,277,908	6,277,846	15,093,925
サービス活動外増減の部	収益	084 受取利息配当金収益	25,763,711	6							17	
		085 有価証券評価益	10,521,396									
		089 その他のサービス活動外収益	2,592,000	1,254,826	1,000,468	1,048,877	1,385,765	934,836	3,000			624,332
		サービス活動外収益計(4)	38,877,107	1,254,832	1,000,468	1,048,877	1,385,765	934,836	3,000		17	624,332
	費用	033 支払利息	1,142,145									
		038 その他のサービス活動外費用		1,294,210	980,056	913,032	1,007,247	969,936				153,200
		サービス活動外費用計(5)	1,142,145	1,294,210	980,056	913,032	1,007,247	969,936				153,200
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		37,734,962	△39,378	20,412	135,845	378,518	△35,100	3,000		17	471,132
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△51,652,204	14,799,546	△3,252,813	12,224,170	21,672,738	15,167,390	△586,913	1,277,908	6,277,863	15,565,057
特別増減の部	収益	090 施設整備等補助金収益			3,680,000	2,721,600					890,000	
		091 施設整備等寄附金収益				200,000						
		093 固定資産受贈額										
		096 拠点区分間繰入金収益	346,773,684			300,000			1,355,450			
		100 その他の特別収益	10,000				1,971,701					1,190,235
		特別収益計(8)	346,783,684		3,680,000	3,221,600	1,971,701		1,355,450		890,000	1,190,235
	費用	041 固定資産売却損・処分損						350,001	1		2	1
		043 国庫補助金等特別積立金積立額			3,680,000	2,721,600					890,000	
		046 拠点区分間繰入金費用		5,700,833	2,014,917	89,453,822	24,361,589	47,541,257	894,236	2,467,425	2,119,728	3,231,382
		050 その他の特別損失	10,000				1,971,701					1,190,235
		特別費用計(9)	10,000	5,700,833	5,694,917	92,175,422	26,333,290	47,891,258	894,237	2,467,425	3,009,730	4,421,618
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		346,773,684	△5,700,833	△2,014,917	△88,953,822	△24,361,589	△47,891,258	461,213	△2,467,425	△2,119,730	△3,231,383
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			295,121,480	9,098,713	△5,267,730	△76,729,652	△2,688,851	△32,723,868	△125,700	△1,189,517	4,158,133	12,333,674
法人税、住民税及び事業税(12)												
当期活動増減差額(13)=(11)-(12)			295,121,480	9,098,713	△5,267,730	△76,729,652	△2,688,851	△32,723,868	△125,700	△1,189,517	4,158,133	12,333,674
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(14)		1,012,092,564	13,892,804	111,357,084	13,866,708	40,828,649	△2,848,628	△823,108	1,137,026	7,055,568	51,953,389
	当期末繰越活動増減差額(15)=(13)+(14)		1,307,214,044	22,991,517	106,089,354	△62,862,944	38,139,798	△35,572,496	△948,808	△52,491	11,213,701	64,287,063
	101 基本金取崩額(16)											
	102 その他の積立金取崩額(17)		50,000,000			78,000,000		31,990,107		608,386		
	051 その他の積立金積立額(18)		112,000,000	9,825,203								
	次期繰越活動増減差額(19)=(15)+(16)+(17)-(18)		1,245,214,044	13,166,314	106,089,354	15,137,056	38,139,798	△3,582,389	△948,808	555,895	11,213,701	64,287,063

勘定科目			京都市洛南障害者授産所	京都市伏見障害者授産所	京都市山科障害者授産所	京都市ふしみ学園	京都いたはし学園	京都市やましな学園	京都市だいご学園	合　計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	075 就労支援事業収益	49,023,756	14,003,558	12,949,220	9,947,151	31,138,048	9,320,752	18,816,879	146,344,736	△4,943,128	141,401,608
		076 障害福祉サービス等事業収益	63,291,348	75,515,293	49,582,669	123,076,920	60,001,974	105,664,207	71,683,498	1,191,614,106		1,191,614,106
		079 その他の事業収益	60,480	57,510	64,800	115,020	96,000	64,800	70,200	69,870,960	△52,650	69,818,310
		081 経常経費寄附金収益	214,000			529,060			168,600	1,825,140		1,825,140
		082 その他の収益	20,000		150,000	90,000	374,500	83,636	232,400	4,036,669	△381,884	3,654,785
		サービス活動収益計(1)	112,609,584	89,576,361	62,746,689	133,758,151	91,610,522	115,133,395	90,971,577	1,413,691,611	△5,377,662	1,408,313,949
	費用	021 人件費	35,919,741	41,915,767	37,171,700	95,582,471	50,795,299	87,702,882	55,610,993	991,529,736		991,529,736
		022 事業費	4,210,197	5,061,730	4,187,360	8,525,484	2,981,847	7,900,002	4,142,613	85,440,545	△430,852	85,009,693
		023 事務費	5,696,137	3,857,293	3,229,427	8,919,784	9,846,788	7,323,848	5,570,272	109,230,840	△3,495,323	105,735,517
		024 就労支援事業費用	47,756,856	14,193,748	14,500,827	10,436,634	30,995,764	9,216,438	17,855,250	146,028,796	△1,450,087	144,578,709
		028 減価償却費	2,956,317	1,939,761	135,168	3,164,047	3,364,512	982,016	1,903,722	42,793,361		42,793,361
		029 国庫補助金等特別積立金取崩額	△1,040,765	△751,334			△694,815	△428,282	△420,756	△8,344,537		△8,344,537
		サービス活動費用計(2)	95,498,483	66,216,965	59,224,482	126,628,420	97,289,395	112,696,904	84,662,094	1,366,678,741	△5,376,262	1,361,302,479
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		17,111,101	23,359,396	3,522,207	7,129,731	△5,678,873	2,436,491	6,309,483	47,012,870	△1,400	47,011,470
サービス活動外増減の部	収益	084 受取利息配当金収益	271	129	59	94	96	49	101	25,764,533		25,764,533
		085 有価証券評価益								10,521,396		10,521,396
		089 その他のサービス活動外収益	1,056,924	866,540	651,380	2,237,452	1,123,100	1,334,684	1,042,685	17,156,869		17,156,869
		サービス活動外収益計(4)	1,057,195	866,669	651,439	2,237,546	1,123,196	1,334,733	1,042,786	53,442,798		53,442,798
	費用	033 支払利息								1,142,145		1,142,145
		038 その他のサービス活動外費用	765,521	670,034	610,502	1,640,298	869,311	1,166,400	771,639	11,811,386	△1,400	11,809,986
		サービス活動外費用計(5)	765,521	670,034	610,502	1,640,298	869,311	1,166,400	771,639	12,953,531	△1,400	12,952,131
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		291,674	196,635	40,937	597,248	253,885	168,333	271,147	40,489,267	1,400	40,490,667
経常増減差額(7)=(3)+(6)			17,402,775	23,556,031	3,563,144	7,726,979	△5,424,988	2,604,824	6,580,630	87,502,137		87,502,137
特別増減の部	収益	090 施設整備等補助金収益							400,000	7,691,600		7,691,600
		091 施設整備等寄附金収益						2,000,000		2,200,000		2,200,000
		093 固定資産受贈額	105,840							105,840		105,840
		096 拠点区分間繰入金収益								348,429,134	△348,429,134	
		100 その他の特別収益		1,041,958		3,924,399	788,253			8,926,546		8,926,546
		特別収益計(8)	105,840	1,041,958		3,924,399	788,253	2,000,000	400,000	367,353,120	△348,429,134	18,923,986
	費用	041 固定資産売却損・処分損	9							350,014		350,014
		043 国庫補助金等特別積立金積立額							400,000	7,691,600		7,691,600
		046 拠点区分間繰入金費用	12,698,805	25,190,678	73,165,970	3,488,454	1,760,645	52,277,288	2,062,105	348,429,134	△348,429,134	
		050 その他の特別損失		1,041,958		3,924,399	788,253			8,926,546		8,926,546
		特別費用計(9)	12,698,814	26,232,636	73,165,970	7,412,853	2,548,898	52,277,288	2,462,105	365,397,294	△348,429,134	16,968,160
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		△12,592,974	△25,190,678	△73,165,970	△3,488,454	△1,760,645	△50,277,288	△2,062,105	1,955,826		1,955,826
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			4,809,801	△1,634,647	△69,602,826	4,238,525	△7,185,633	△47,672,464	4,518,525	89,457,963		89,457,963
法人税、住民税及び事業税(12)												
当期活動増減差額(13)=(11)-(12)			4,809,801	△1,634,647	△69,602,826	4,238,525	△7,185,633	△47,672,464	4,518,525	89,457,963		89,457,963
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(14)		43,283,488	57,071,074	22,878,067	85,724,090	42,595,275	7,217,583	14,940,879	1,522,222,512		1,522,222,512
	当期末繰越活動増減差額(15)=(13)+(14)		48,093,289	55,436,427	△46,724,759	89,962,615	35,409,642	△40,454,881	19,459,404	1,611,680,475		1,611,680,475
	101 基本金取崩額(16)											
	102 その他の積立金取崩額(17)				67,900,000		4,721,010	47,000,000		280,219,503		280,219,503
	051 その他の積立金積立額(18)		8,366,413			6,500,000			1,500,000	138,191,616		138,191,616
	次期繰越活動増減差額(19)=(15)+(16)+(17)-(18)		39,726,876	55,436,427	21,175,241	83,462,615	40,130,652	6,545,119	17,959,404	1,753,708,362		1,753,708,362

第三号第一様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン
施設名	
会計単位名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン

法人単位貸借対照表

（平成29年3月31日現在）　（単位:円）

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
001 流動資産	1,005,021,854	1,001,503,878	3,517,976	011 流動負債	267,556,756	107,802,967	159,753,789
01 現金預金	608,571,266	606,248,124	2,323,142	02 事業未払金	52,555,830	51,149,883	1,405,947
02 有価証券	184,073,750	173,552,354	10,521,396	03 その他の未払金	133,348,393	333,600	133,014,793
03 事業未収金	188,640,236	181,842,258	6,797,978	06 1年以内返済予定設備資金借入金	12,915,000		12,915,000
04 未収金	1,770,087	931,617	838,470	08 1年以内返済予定リース債務	1,179,360	1,179,360	
05 未収補助金	4,912,000	2,560,000	2,352,000	13 未払費用	9,922,207	6,692,875	3,229,332
08 貯蔵品		74,340	△74,340	14 預り金	960,587	582,814	377,773
12 商品・製品	4,347,565	3,981,762	365,803	15 職員預り金	9,079,977	4,012,391	5,067,586
14 原材料	2,937,463	2,352,592	584,871	16 前受金	313,000	220,000	93,000
15 立替金	251,223	742,265	△491,042	21 賞与引当金	47,282,402	43,632,044	3,650,358
16 前払金	5,079,728	23,925,249	△18,845,521				
17 前払費用	2,660,412	2,377,547	282,865				
24 仮払金	1,225,200	2,475,010	△1,249,810				
27 1年以内提供予定長期前払費用	552,924	440,760	112,164				
002 固定資産	2,022,939,755	1,401,354,156	621,585,599	012 固定負債	462,699,394	89,754,588	372,944,806
001 基本財産	714,520,511	441,699,888	272,820,623	01 設備資金借入金	417,085,000		417,085,000
01 土地	473,935,835	209,724,486	264,211,349	03 リース債務	2,653,560	3,832,920	△1,179,360
02 建物	239,284,676	230,675,402	8,609,274	07 退職給付引当金	42,960,834	85,921,668	△42,960,834
03 定期預金	1,300,000	1,300,000		負債の部合計	730,256,150	197,557,555	532,698,595
002 その他の固定資産	1,308,419,244	959,654,268	348,764,976	純資産の部			
01 土地	18,370,266		18,370,266	013 基本金	1,300,000	1,300,000	
02 建物	7,988,640		7,988,640	01 第一号基本金	1,300,000	1,300,000	
03 構築物	118,941,030	125,856,320	△6,915,290	014 国庫補助金等特別積立金	38,416,202	39,069,139	△652,937
04 機械及び装置	27,193,084	26,761,601	431,483	015 その他の積立金	437,972,239	580,000,126	△142,027,887
05 車輌運搬具	31,332,256	32,558,904	△1,226,648	01 その他の積立金	437,972,239	580,000,126	△142,027,887
06 器具及び備品	37,291,861	36,272,347	1,019,514	016 次期繰越活動増減差額	1,820,017,018	1,584,931,214	235,085,804
07 建設仮勘定	576,425,356	61,005,199	515,420,157	02 (うち当期活動増減差額)	93,057,917	22,214,720	70,843,197
08 有形リース資産	3,832,965	5,012,325	△1,179,360				
09 権利	4,618,210	4,685,210	△67,000				
10 ソフトウェア	92,939	188,100	△95,161				
12 投資有価証券	10,000		10,000				
16 退職給付引当資産	42,960,834	85,921,668	△42,960,834				
18 その他の積立資産	437,972,239	580,000,126	△142,027,887				
20 長期前払費用	1,389,564	1,392,468	△2,904	純資産の部合計	2,297,705,459	2,205,300,479	92,404,980
資産の部合計	3,027,961,609	2,402,858,034	625,103,575	負債及び純資産の部合計	3,027,961,609	2,402,858,034	625,103,575

第三号第二様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン
施設名	
会計単位名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン

貸借対照表内訳表

（平成29年3月31日現在）

（単位:円）

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合　計	内部取引消去	法人合計
001 流動資産	997,925,198	44,145,459	1,042,070,657	△37,048,803	1,005,021,854
01 現金預金	601,564,358	7,006,908	608,571,266		608,571,266
02 有価証券	184,073,750		184,073,750		184,073,750
03 事業未収金	188,640,236	37,048,803	225,689,039	△37,048,803	188,640,236
04 未収金	1,770,087		1,770,087		1,770,087
05 未収補助金	4,912,000		4,912,000		4,912,000
12 商品・製品	4,347,565		4,347,565		4,347,565
14 原材料	2,937,463		2,937,463		2,937,463
15 立替金	251,223		251,223		251,223
16 前払金	5,079,728		5,079,728		5,079,728
17 前払費用	2,570,664	89,748	2,660,412		2,660,412
24 仮払金	1,225,200		1,225,200		1,225,200
27 1年以内提供予定長期前払費用	552,924		552,924		552,924
002 固定資産	1,998,165,205	24,774,550	2,022,939,755		2,022,939,755
001 基本財産	714,520,511		714,520,511		714,520,511
01 土地	473,935,835		473,935,835		473,935,835
02 建物	239,284,676		239,284,676		239,284,676
03 定期預金	1,300,000		1,300,000		1,300,000
002 その他の固定資産	1,283,644,694	24,774,550	1,308,419,244		1,308,419,244
01 土地	18,370,266		18,370,266		18,370,266
02 建物	7,988,640		7,988,640		7,988,640
03 構築物	111,605,151	7,335,879	118,941,030		118,941,030
04 機械及び装置	26,585,314	607,770	27,193,084		27,193,084
05 車輌運搬具	31,332,256		31,332,256		31,332,256
06 器具及び備品	20,460,960	16,830,901	37,291,861		37,291,861
07 建設仮勘定	576,425,356		576,425,356		576,425,356
08 有形リース資産	3,832,965		3,832,965		3,832,965
09 権利	4,618,210		4,618,210		4,618,210
10 ソフトウェア	92,939		92,939		92,939
12 投資有価証券	10,000		10,000		10,000
16 退職給付引当資産	42,960,834		42,960,834		42,960,834
18 その他の積立資産	437,972,239		437,972,239		437,972,239
20 長期前払費用	1,389,564		1,389,564		1,389,564
資産の部合計	2,996,090,403	68,920,009	3,065,010,412	△37,048,803	3,027,961,609
011 流動負債	301,994,206	2,611,353	304,605,559	△37,048,803	267,556,756
02 事業未払金	87,624,025	1,980,608	89,604,633	△37,048,803	52,555,830
03 その他の未払金	133,348,393		133,348,393		133,348,393
06 1年以内返済予定設備資金借入金	12,915,000		12,915,000		12,915,000
08 1年以内返済予定リース債務	1,179,360		1,179,360		1,179,360
13 未払費用	9,922,207		9,922,207		9,922,207
14 預り金	329,842	630,745	960,587		960,587
15 職員預り金	9,079,977		9,079,977		9,079,977
16 前受金	313,000		313,000		313,000
21 賞与引当金	47,282,402		47,282,402		47,282,402
012 固定負債	462,699,394		462,699,394		462,699,394
01 設備資金借入金	417,085,000		417,085,000		417,085,000
03 リース債務	2,653,560		2,653,560		2,653,560
07 退職給付引当金	42,960,834		42,960,834		42,960,834
負債の部合計	764,693,600	2,611,353	767,304,953	△37,048,803	730,256,150
013 基本金	1,300,000		1,300,000		1,300,000
01 第一号基本金	1,300,000		1,300,000		1,300,000
014 国庫補助金等特別積立金	38,416,202		38,416,202		38,416,202
015 その他の積立金	437,972,239		437,972,239		437,972,239
01 その他の積立金	437,972,239		437,972,239		437,972,239
016 次期繰越活動増減差額	1,753,708,362	66,308,656	1,820,017,018		1,820,017,018
02 (うち当期活動増減差額)	89,457,963	3,599,954	93,057,917		93,057,917
純資産の部合計	2,231,396,803	66,308,656	2,297,705,459		2,297,705,459
負債及び純資産の部合計	2,996,090,403	68,920,009	3,065,010,412	△37,048,803	3,027,961,609

第三号第三様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン
施設名	
事業区分	社会福祉事業

貸借対照表内訳表

（平成29年3月31日現在）　（単位：円）

勘定科目	本部	京都市洛南身体障害者福祉会館	京都市山科身体障害者福祉会館	洛南障害者デイサービスセンターあす	京都市伏見障害者デイサービスセン	京都市山科障害者デイサービスセン	中部センターらくなん	東部センターらくとう	生活サポートセンターほっと	生活サポートセンターらいと
001 流動資産	760,161,588	14,761,653	19,678,011	16,157,923	41,684,278	17,605,016	1,958,756	2,456,936	26,593,005	25,294,938
01 現金預金	449,006,489	4,118,596	5,652,022	2,700,329	1,891,247	4,534,892	1,436,344	1,763,120	12,857,048	5,122,616
02 有価証券	184,073,750									
03 事業未収金	120,516,674	10,481,947	13,819,351	11,646,160	39,623,968	12,943,745	509,442	470,974	12,384,264	19,773,514
04 未収金		106,700	101,636	74,795	85,095	81,324				17,600
05 未収補助金				1,365,000					890,000	
12 商品・製品										
14 原材料										
15 立替金	217,644	960	2,718	2,345	1,598	155	320		4,804	5,646
16 前払金	4,900,000								185,417	
17 前払費用	221,831	53,450	102,284	97,066	82,370	44,900	12,650	222,842	271,472	225,704
24 仮払金	1,225,200									
27 1年以内提供予定長期前払費用				272,228						149,858
002 固定資産	1,307,733,272	28,146,107	18,431,185	189,417,617	71,403,937	6,327,350	1,311,815	5,366,488	7,877,345	114,188,223
001 基本財産	432,804,996			112,143,523						104,404,661
01 土地	431,504,996									42,430,839
02 建物				112,143,523						61,973,822
03 定期預金	1,300,000									
002 その他の固定資産	874,928,276	28,146,107	18,431,185	77,274,094	71,403,937	6,327,350	1,311,815	5,366,488	7,877,345	9,783,562
01 土地	18,370,266									
02 建物	7,988,640									
03 構築物	1,046,265	4,430,369		63,987,289				498,005		3,237,750
04 機械及び装置		1,212,377	5,476,756							1,339,182
05 車輌運搬具		343,132	4,213,024	8,577,198	3,762,248	805,648	14,920	79,346	4,759,566	1,081,142
06 器具及び備品	920,522	1,214,275	2,653,964	4,033,863	368,988	7	2,803	125,949	2	529,011
07 建設仮勘定	576,425,356									
08 有形リース資産	3,832,965									
09 権利	256,210				101,000			900,000	1,467,000	55,000
10 ソフトウェア										
12 投資有価証券	10,000									
15 拠点区分間長期貸付金	148,556,250									
16 退職給付引当資産	2,958,374	3,892,237	6,087,441		1,971,701	5,521,695	1,294,092	1,034,088	1,650,777	1,190,235
18 その他の積立資産	114,563,428	17,053,717			65,200,000			2,729,100		2,000,000
20 長期前払費用				675,744						351,242
資産の部合計	2,067,894,860	42,907,760	38,109,196	205,575,540	113,088,215	23,932,366	3,270,571	7,823,424	34,470,350	139,483,161
011 流動負債	284,120,454	5,027,355	11,660,855	8,048,285	6,583,411	21,380,543	2,925,287	3,504,341	20,740,643	19,747,869
02 事業未払金	125,869,954	2,646,668	6,264,841	5,142,976	2,549,329	16,718,460	827,807	1,481,423	16,115,776	16,216,959
03 その他の未払金	129,558,363								2,995,000	
06 1年以内返済予定設備資金借入金	12,915,000									
08 1年以内返済予定リース債務	1,179,360									
13 未払費用	912,795	405,960	931,623	503,929	699,717	808,496	363,810	350,878	282,702	558,150
14 預り金	255,250	40,202	24,921			851				
15 職員預り金	9,079,977									
16 前受金										313,000
21 賞与引当金	4,349,755	1,934,525	4,439,470	2,401,380	3,334,365	3,852,736	1,733,670	1,672,040	1,347,165	2,659,760
012 固定負債	422,696,934	3,892,237	6,087,441	86,684,278	1,971,701	5,521,695	1,294,092	1,034,088	1,650,777	52,671,656
01 設備資金借入金	417,085,000									
03 リース債務	2,653,560									
06 拠点区分間長期借入金				86,684,278						51,481,421
07 退職給付引当金	2,958,374	3,892,237	6,087,441		1,971,701	5,521,695	1,294,092	1,034,088	1,650,777	1,190,235
負債の部合計	706,817,388	8,919,592	17,748,296	94,732,563	8,555,112	26,902,238	4,219,379	4,538,429	22,391,420	72,419,525
013 基本金	1,300,000									
01 第一号基本金	1,300,000									
014 国庫補助金等特別積立金		3,768,137	5,223,844	4,753,623	1,193,305	612,517			865,229	776,573
015 その他の積立金	114,563,428	17,053,717			65,200,000			2,729,100		2,000,000
01 その他の積立金	114,563,428	17,053,717			65,200,000			2,729,100		2,000,000
016 次期繰越活動増減差額	1,245,214,044	13,166,314	15,137,056	106,089,354	38,139,798	△3,582,389	△948,808	555,895	11,213,701	64,287,063
02 (うち当期活動増減差額)	295,121,480	9,098,713	△76,729,652	△5,267,730	△2,688,851	△32,723,868	△125,700	△1,189,517	4,158,133	12,333,674
純資産の部合計	1,361,077,472	33,988,168	20,360,900	110,842,977	104,533,103	△2,969,872	△948,808	3,284,995	12,078,930	67,063,636
負債及び純資産の部合計	2,067,894,860	42,907,760	38,109,196	205,575,540	113,088,215	23,932,366	3,270,571	7,823,424	34,470,350	139,483,161

勘定科目	京都市洛南障害者授産所	京都市伏見障害者授産所	京都市山科障害者授産所	京都市ふしみ学園	京都いたはし学園	京都市やましな学園	京都市だいご学園	合　計	内部取引消去	事業区分合計
001 流動資産	33,431,357	58,800,862	38,564,945	47,102,728	21,107,398	48,023,702	32,624,730	1,206,007,826	△208,082,628	997,925,198
01 現金預金	17,942,090	11,274,682	28,042,241	6,557,734	7,499,661	24,499,624	16,665,623	601,564,358		601,564,358
02 有価証券								184,073,750		184,073,750
03 事業未収金	14,971,422	47,294,877	9,356,361	35,185,643	12,632,799	21,287,982	13,823,741	396,722,864	△208,082,628	188,640,236
04 未収金	58,925	47,580	48,924	106,140	67,570	898,710	75,088	1,770,087		1,770,087
05 未収補助金				1,297,000		880,000	480,000	4,912,000		4,912,000
12 商品・製品		31,100	148,974	3,665,050	63,036	261,520	177,885	4,347,565		4,347,565
14 原材料	300,017	86,881	922,828	44,101	297,423	15,642	1,270,571	2,937,463		2,937,463
15 立替金	1,116	1,222	879	2,882	2,968	2,634	3,332	251,223		251,223
16 前払金					△5,689			5,079,728		5,079,728
17 前払費用	157,787	64,520	44,738	158,800	504,170	177,590	128,490	2,570,664		2,570,664
24 仮払金								1,225,200		1,225,200
27 1年以内提供予定長期前払費用				85,378	45,460			552,924		552,924
002 固定資産	68,522,669	122,133,624	34,431,715	81,844,049	57,241,726	15,887,778	16,456,555	2,146,721,455	△148,556,250	1,998,165,205
001 基本財産				40,545,297	24,622,034			714,520,511		714,520,511
01 土地								473,935,835		473,935,835
02 建物				40,545,297	24,622,034			239,284,676		239,284,676
03 定期預金								1,300,000		1,300,000
002 その他の固定資産	68,522,669	122,133,624	34,431,715	41,298,752	32,619,692	15,887,778	16,456,555	1,432,200,944	△148,556,250	1,283,644,694
01 土地								18,370,266		18,370,266
02 建物								7,988,640		7,988,640
03 構築物	8,369,249	467,552		516,596	24,431,838	1,928,996	2,691,242	111,605,151		111,605,151
04 機械及び装置	7,277,784	697,995	6,444,367	3,355,478		781,375		26,585,314		26,585,314
05 車輌運搬具	2,495,165	2,318,684	4	24,041	3	1,893,610	964,525	31,332,256		31,332,256
06 器具及び備品	1,857,667	1,223,392	509,094	945,184	1,585,513	334,916	4,155,810	20,460,960		20,460,960
07 建設仮勘定								576,425,356		576,425,356
08 有形リース資産								3,832,965		3,832,965
09 権利		26,000			1,080,000	733,000		4,618,210		4,618,210
10 ソフトウェア	83,476		9,463					92,939		92,939
12 投資有価証券								10,000		10,000
15 拠点区分間長期貸付金								148,556,250	△148,556,250	
16 退職給付引当資産	1,473,581	1,041,958	2,165,712	3,924,399	788,253	6,273,548	1,692,743	42,960,834		42,960,834
18 その他の積立資産	46,965,747	116,358,043	25,303,075	32,252,852	4,651,709	3,942,333	6,952,235	437,972,239		437,972,239
20 長期前払費用				280,202	82,376			1,389,564		1,389,564
資産の部合計	101,954,026	180,934,486	72,996,660	128,946,777	78,349,124	63,911,480	49,081,285	3,352,729,281	△356,638,878	2,996,090,403
011 流動負債	8,009,144	5,996,613	24,352,632	9,306,911	12,790,782	44,609,187	21,272,522	510,076,834	△208,082,628	301,994,206
02 事業未払金	5,221,898	4,104,059	21,926,871	3,695,881	9,911,932	38,595,773	18,416,046	295,706,653	△208,082,628	87,624,025
03 その他の未払金						795,030		133,348,393		133,348,393
06 1年以内返済予定設備資金借入金								12,915,000		12,915,000
08 1年以内返済予定リース債務								1,179,360		1,179,360
13 未払費用	483,451	328,262	419,676	973,030	499,339	904,928	495,461	9,922,207		9,922,207
14 預り金		27	6,195	1,205		1,191		329,842		329,842
15 職員預り金								9,079,977		9,079,977
16 前受金								313,000		313,000
21 賞与引当金	2,303,795	1,564,265	1,999,890	4,636,795	2,379,511	4,312,265	2,361,015	47,282,402		47,282,402
012 固定負債	1,473,581	1,041,958	2,165,712	3,924,399	11,178,804	6,273,548	1,692,743	611,255,644	△148,556,250	462,699,394
01 設備資金借入金								417,085,000		417,085,000
03 リース債務								2,653,560		2,653,560
06 拠点区分間長期借入金					10,390,551			148,556,250	△148,556,250	
07 退職給付引当金	1,473,581	1,041,958	2,165,712	3,924,399	788,253	6,273,548	1,692,743	42,960,834		42,960,834
負債の部合計	9,482,725	7,038,571	26,518,344	13,231,310	23,969,586	50,882,735	22,965,265	1,121,332,478	△356,638,878	764,693,600
013 基本金								1,300,000		1,300,000
01 第一号基本金								1,300,000		1,300,000
014 国庫補助金等特別積立金	5,778,678	2,101,445			9,597,177	2,541,293	1,204,381	38,416,202		38,416,202
015 その他の積立金	46,965,747	116,358,043	25,303,075	32,252,852	4,651,709	3,942,333	6,952,235	437,972,239		437,972,239
01 その他の積立金	46,965,747	116,358,043	25,303,075	32,252,852	4,651,709	3,942,333	6,952,235	437,972,239		437,972,239
016 次期繰越活動増減差額	39,726,876	55,436,427	21,175,241	83,462,615	40,130,652	6,545,119	17,959,404	1,753,708,362		1,753,708,362
02 (うち当期活動増減差額)	4,809,801	△1,634,647	△69,602,826	4,238,525	△7,185,633	△47,672,464	4,518,525	89,457,963		89,457,963
純資産の部合計	92,471,301	173,895,915	46,478,316	115,715,467	54,379,538	13,028,745	26,116,020	2,231,396,803		2,231,396,803
負債及び純資産の部合計	101,954,026	180,934,486	72,996,660	128,946,777	78,349,124	63,911,480	49,081,285	3,352,729,281	△356,638,878	2,996,090,403

第三号第三様式

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉センター
施設名	
事業区分	公益事業

貸借対照表内訳表

（平成29年3月31日現在）　　（単位:円）

勘定科目	京都市伏見社会福祉総合センター	京都市山科合同福祉センター	合　計	内部取引消去	事業区分合計
001 流動資産	14,407,903	29,737,556	44,145,459		44,145,459
01 現金預金	2,641,323	4,365,585	7,006,908		7,006,908
03 事業未収金	11,676,832	25,371,971	37,048,803		37,048,803
17 前払費用	89,748		89,748		89,748
002 固定資産	13,695,600	11,078,950	24,774,550		24,774,550
002 その他の固定資産	13,695,600	11,078,950	24,774,550		24,774,550
03 構築物	5,223,993	2,111,886	7,335,879		7,335,879
04 機械及び装置		607,770	607,770		607,770
06 器具及び備品	8,471,607	8,359,294	16,830,901		16,830,901
資産の部合計	28,103,503	40,816,506	68,920,009		68,920,009
011 流動負債	962,542	1,648,811	2,611,353		2,611,353
02 事業未払金	331,797	1,648,811	1,980,608		1,980,608
14 預り金	630,745		630,745		630,745
負債の部合計	962,542	1,648,811	2,611,353		2,611,353
016 次期繰越活動増減差額	27,140,961	39,167,695	66,308,656		66,308,656
02 (うち当期活動増減差額)	3,855,956	△256,002	3,599,954		3,599,954
純資産の部合計	27,140,961	39,167,695	66,308,656		66,308,656
負債及び純資産の部合計	28,103,503	40,816,506	68,920,009		68,920,009

別紙4

法人名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン
施設名	
会計単位名	社会福祉法人　京都身体障害者福祉セン

財産目録

（平成29年3月31日現在）　　（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
001 1 流動資産						
01 現金預金						608,571,266
02 有価証券			資産運用として			184,073,750
03 事業未収金						188,640,236
04 未収金						1,770,087
05 未収補助金						4,912,000
12 商品・製品						4,347,565
14 原材料						2,937,463
15 立替金						251,223
16 前払金			不動産購入手付金(伏見区醍醐辰巳町)他			5,079,728
17 前払費用						2,660,412
24 仮払金						1,225,200
27 1年以内提供予定長期前払費用						552,924
流動資産合計						1,005,021,854
002 2 固定資産						
01 (1) 基本財産						
001 土地						
	伏見区桝形町435番1	平成25年度	第2種社会福祉事業ふしみ学園・らいと・ふしみ寮・放課後らいと	79,602,637		79,602,637
	伏見区西大黒町1035番14	平成25年度	第2種社会福祉事業いたはし学園施設	16,300,000		16,300,000
	南区上鳥羽高畠町29番・30番	平成26年度	第2種社会福祉事業洛南デイあすなろ	113,821,849		113,821,849
	山科区東野1番地17ほか	平成28年度	29年度開業	221,780,510		221,780,510
	鍛冶屋町964番地	平成27年度	第2種社会福祉事業ふしみ寮：鍛冶屋町	42,430,839		42,430,839
	小計(土地)					473,935,835
002 建物						
	南区上鳥羽高畠町29番地	平成27年度	第2種社会福祉事業あすなろ	118,357,279	6,213,756	112,143,523
	伏見区桝形町435番1	平成26年度	第2種社会福祉事業ふしみ学園・らいと・ふしみ寮・放課後デイらいと	97,166,750	12,243,009	84,923,741
	鍛冶屋町964番地	平成27年度	第2種社会福祉事業　ふしみ寮	18,443,790	848,412	17,595,378
	伏見区西大黒町1035番14	平成24年度	第2種社会福祉事業いたはしB型：菓子工房	28,244,370	3,622,336	24,622,034
	小計(建物)					239,284,676
003 定期預金	京都銀行九条支店	平成6年度	基本金(定期預金)	1,300,000		1,300,000
基本財産合計						714,520,511
02 (2) その他の固定資産						
001 土地	伏見区醍醐辰巳町7番10	平成28年度	第2種社会福祉事業だいご学園分室	18,370,266		18,370,266
002 建物	伏見区醍醐辰巳町7番10	平成28年度	第2種社会福祉事業だいご学園分室	8,160,000	171,360	7,988,640
003 構築物						118,941,030
004 機械及び装置						27,193,084
005 車輌運搬具	乗用車他74台		利用者送迎			31,332,256
006 器具及び備品						37,291,861
007 建設仮勘定	山科区東野中井ノ上町		京都東野センター29年度開業			576,425,356
008 有形リース資産	RX200(富士通)	平成27年度	本部サーバー	5,896,800	2,063,835	3,832,965
009 権利	電話加入権・賃貸物件敷金					4,618,210
010 ソフトウェア						92,939
012 投資有価証券	京都中央信用金庫		出資金			10,000
016 退職給付引当資産						42,960,834
018 その他の積立資産	大和証券　外債他					437,972,239
020 長期前払費用						1,389,564
その他の固定資産合計						1,308,419,244
固定資産合計						2,022,939,755
資産合計						3,027,961,609
Ⅱ 負債の部						
011 1 流動負債						
02 事業未払金						52,555,830
03 その他の未払金						133,348,393
06 1年以内返済予定設備資金借入金						12,915,000
08 1年以内返済予定リース債務						1,179,360
13 未払費用						9,922,207
14 預り金						960,587
15 職員預り金						9,079,977
16 前受金						313,000
21 賞与引当金						47,282,402
流動負債合計						267,556,756
012 2 固定負債						
01 設備資金借入金						417,085,000
03 リース債務						2,653,560
07 退職給付引当金						42,960,834
固定負債合計						462,699,394
負債合計						730,256,150
差引純資産						2,297,705,459

監査報告書

平成29年5月16日

社会福祉法人
京都身体障害者福祉センター
理事長　安田 行雄　殿

監事　市村理一 ㊞

監事　西田澄枝 ㊞

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1　監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2　監査意見

① 事業報告等の監査結果

一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

29 年5月15日、16日に実施した身障センター所管の
施設事業の監査結果について

監 事 市 村 理 一

1) だいご学園4名、いたはし学園4名、洛南障害者授産所2名、計10名が就職されたことは喜ばしいことであります。 一方、就労移行事業所では欠員補充に苦慮されている状況にあることと併せて今後、定員の変更も考えられます。

2) 各施設の運営状況ですが、財政基盤の中核をなす利用者の通所率が、21事業で昨年(95,8%)を超える平均96,7%(69,5%～116%)を確保し、併せて事業活動資金収支で2カ所が赤字になるもその他で黒字(1か所平均約11,000 千円)計上して運営されています。
更なる財政状況の充実に努められることを期待しています。

3) ホームヘルパーにかかわる事業については、ヘルパーの確保とその定着化が重要であります。 生活サポートセンター(らいと)では月平均130時間の派遣時間の減少に伴い介護給付費等の収入も40万円減少しています。
当該事業の安定した事業運営を図るためには、派遣を必要とする利用者の確保に努められることをお願いします。

4) 授産収入をみますと、7施設12事業所のうち8事業所でいずれも前年比減少の状況にありますので、前年並みの収入確保に努められることをお願いします。

5) 山科障害者デイサービスセンターにおいて、利用家族からの要望もあって平成28年6月から土曜日も営業展開されています。
土曜日の対応は、通常の受け入れと異なり、支援職員との関係で4名～5名しか受け入れられない課題はあります。他方、事業活動資金収支では前年度比33, 2%の増収に繋がっており、今後の財政基盤確立の一翼を担うものと考えています。

参考 山科障害者デイ(ぶらんこ)
事業活動資金 28年 15,551,150円
27年 11,666,763円 差は3,884,387円で33. 2%増

施設、事業の利用者の平均利用率96.7%算出の根拠

だいご学園 就労移行103%、継続B型 91%、 山科会館 生活介護103%、 山科障害者授産 継続B型98%、生活介護99%、 つかもり荘94.3%、 山科デイ79.2% やましな学園 生活介護83.1%、継続B型104.9%、 ふしみ学園99.2%、 いたはし学園 就労移行76% 継続B型113.1% 伏見障害者授産 継続B型121%、生活介護116% 伏見デイ93% ケアふしみ寮69.5%、 放課後デイ97.5% 洛南デイ81.2% 洛南会館 生活介護113%、 継続B型76.2% 洛南障害者授産119.7%

平均 2,030.9÷21＝96.7%

施設、 事業の事業活動資金の状況

（単位 円）

施　設　名	収 入	支 出	収支差額
だいご学園	92,014,363	83,730,739	8,283,624
山科身障福祉会館	125,710,652	111,478,830	14,231,822
山科障害者授産所	63,398,128	58,218,478	5,179,650
生活サポート（ほっと）	75,179,559	69,100,673	6,078,886
山科障害者デイサービス	85,791,221	70,240,071	15,551,150
やましな学園	116,468,128	112,923,320	3,544,808
ふしみ学園	135,995,697	124,659,169	11,336,528
いたはし学園	92,733,718	95,354,523	▲ 2,620,805
伏見障害者デイサービス	96,646,963	72,285,374	24,361,589
生活サポート（らいと）	114,458,308	94,647,638	19,810,670
伏見障害者授産所	90,443,030	65,179,823	25,263,207
洛南障害者デイ（あすなろ）	73,815,163	65,623,077	8,192,086
洛南身障福祉会館	84,477,078	68,352,250	16,124,828
洛南身体障害者授産所	113,666,779	92,601,561	21,065,218
支援センターらくなん	29,889,586	30,350,800	▲ 461,214
支援センターらくとう	37,125,875	35,266,836	1,859,039
合　計	1,427,814,248	1,250,013,162	177,801,086

※ １カ所当たり
平均収支差額　11,112,568 円

授産事業の減収施設　5施設8事業

	27 年	28 年	差引増▲減
1　山科障害者授産所			
継続B型	3,211,100	2,880,255	▲ 330,845
生活介護	10,134,119	10,072,696	▲ 61,423
2　やましな学園			
継続B型	9,015,518	8,770,675	▲ 244,843
生活介護	1,274,961	874,091	▲ 400,870
3　ふしみ学園			
生活介護	10,751,618	10,673,191	▲ 78,427
4　いたはし学園			
継続B型	33,165,228	31,203,788	▲ 1,961,440
5　伏見障害者授産所			
継続B型	15,434,026	14,025,466	▲ 1,408,560
生活介護	1,600,237	1,585,011	▲ 15,226

授産事業の増収施設　3施設4事業

だいご学園		
就労移行		1,403,278
継続B型		17,959,451
洛南障害者授産所		
継続B型	41,935,852	49,718,852
いたはし学園		
就労移行		2,040,000

平成２８年度決算会計監査結果について

監事　　西田 澄枝

１．　新会計基準も２年目となり、拠点区分が会計管理単位でわかり易くなりました。　会計帳簿は、法令や定款に従い、収支及び財産状況を正しく示し、安定した財政状況であると認めます。

２．　施設の拡張等によりはじめて借入金が発生しました。　積立金の取り崩しも進み、残額が少なくなっています。　今後も施設の老朽化等により拡張や修繕に伴う財源が必要となります。　より一層、収支に注意してください。

３．　各施設の事業内容が変化しており、経理規程第２７条（小口現金）の取り扱いが難しくなってきています。　限度額等の検討をお願いします。

以　上

平成２８年度各施設事業報告書

目　次　----------

1 京都身体障害者福祉センター本部（法人全体）----------

2 京都市洛南身体障害者福祉会館（会館事業）----------

3 京都市洛南身体障害者福祉会館（多機能型・生活介護/就労Ｂ型）-------

4 京都市山科身体障害者福祉会館 （会館事業）----------

5 京都市山科身体障害者福祉会館（生活介護）----------

6 ラクショーネ（福祉有償運送）----------

7 京都市伏見障害者デイサービスセンター（生活介護）----------

8 京都市山科障害者デイサービスセンター[ぶらんこ]（生活介護）-------

9 洛南障害者デイサービスセンター「あすなろ」（生活介護）----------

10 京都市中部障害者地域生活支援センター「らくなん」（相談支援）----------

11 京都市東部障害者地域生活支援センター「らくとう」（相談支援）----------

12 生活サポートセンター「ほっと」（居宅介護等）----------

13 ケアホーム「つかもり荘」（共同生活援助）----------

14 生活サポートセンター「らいと」（居宅介護等）----------

15 グループホーム「ふしみ寮」（共同生活援助）----------

16 放課後等デイサービス「らいと」 ----------

17 京都市洛南障害者授産所（就労Ｂ型）----------

18 京都市伏見障害者授産所（多機能型・生活介護/就労Ｂ型）----------

19 京都市山科障害者授産所（多機能型・生活介護/就労Ｂ型）----------

20 京都市ふしみ学園（生産型生活介護）----------

21 京都いたはし学園（多機能型・就労移行/就労Ｂ型）----------

22 京都市やましな学園（多機能型・生活介護/就労Ｂ型）----------

23 京都市だいご学園（多機能型・就労移行/就労Ｂ型）----------

平成２８年度事業報告書　本部事務局

1　経営体質強化の取り組み

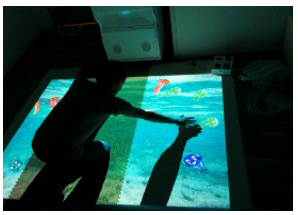
- 法人においては、法改正や制度変更への対応と法人ガバナンス確立に向けて、平成 24 年度から中長期経営計画を実施し、利用者サービス向上と経営体質の強化、経営の透明性とコンプライアンスの確保に努めた。
- 28 年度は、前年度に障害福祉サービス事業の報酬改定が実施されて経営環境は厳しくなったが、各施設とも利用者の増加や報酬加算増を図って収支改善に努め、法人全体では引き続き黒字経営ができた。
- また、27 年度から公認会計士に会計監査導入支援業務を委託契約し、会計監査認設置に向けて準備してきたが、法人においては 33 年度からの設置義務化とされた。しかし、準備も整ったため 29 年度から任意の外部監査を委託している。
- 利用者ニーズへの対応では、27 年 10 月に国道十条に重度心身障害者向けの洛南障害者デイサービスセンター「あすなろ」を新設した。また、28 年３月にはケアホーム「ふしみ寮」の定員を4名から9名に拡大した。更に29 年3月には、地下鉄東野駅から徒歩3分の便利な地に「京都東野障害者福祉センター」建設し、放課後等デイサービス「すてーじ」（定員 10 名）及び障がい者デイサービス「楽」（定員 20 名）を、5 月にはグループホームつかもり荘を移転・拡張（定員４→８名）して共同ホーム「あんど」に改称し、併せて短期入所（定員２名）を新設した。
- 地域公益活動として、27 年度から本格的に山科身障会館において福祉有償輸送を開始し、通院や会館利用等で好評を得て、平均7回/日のご利用を頂いている。また、ふしみ学園分室の地域交流スペース「ひだまり」でも、各種教室やサークル地元活動等に活用していただいている。

利用者増に伴う施設の拡張等

H24.8 開設	いたはし学園菓子工房新築　鉄骨３階建　延床 114 ㎡
H26.4 開設	らいと、ふしみ寮、放課後等デイサービスらいと新築　木造２階建　延床 205 ㎡
〃	ふしみ学園分室、地域交流スペースひだまり新築　木造２階建　延床 181 ㎡
H27.10 開設	洛南障害者デイサービス「あすなろ」新築（定員 20 名）、鉄骨２階建　延床 478 ㎡
H28.3 開設	ふしみ寮は、鍛冶屋町に木造２階建中古物件（延床 145 ㎡）を取得して、ふしみ寮の定員を４名増員、更にサテライト型住宅１室を賃借して定員１名増員
H29.3 開設	京都東野センター新築／デイサービス棟・鉄骨２階建　延床 1107 ㎡（放課後等デイ「すてーじ」（定員 10 名）、障害者デイ「楽」（定員 20 名））、グループホーム棟・木造２階建　延床 267 ㎡（共同ホーム「あんど」（定員８名）、短期入所（定員２名））

京都東野センター（デイサービス棟）

同センター（グループホーム棟）



放課後すてーじ・スヌーズレン

2　利用者支援の充実

- 各施設において特定相談支援事業を立ち上げ、利用者の生活支援や就職及び職場定着支援に努めた。
- 24 年度から「京都介護・福祉サービス第三者評価等支援機構」に委託して第三者評価の受診し、各施設とも全評価項目でＡ評価を得ている。27 年度からは２巡目受診に取組んでいる。
- 柔道整復師の資格を持つ本部主任が全施設を巡回して、利用者に機能訓練プログラムを提供している。利用者には好評で参加者も増えている。
- 職員の育成のために人事評価制度を策定し、27 年度から実施している。この制度の趣旨は、先ず職員が自己評価して、上司との面談で上司評価との相違点について双方が摺り合わせを行い、職員の長所や短所を相互確認して共に成長に繋げるものであり、主任（副主任）が第 1 評価者となって部下との面談によって評価を行い、施設長の２次評価に繋げている。

京都市洛南身体障害者福祉会館

事業概要

会館事業では、設立の目的である「地域で生活する障がいのある人の憩いの場と交流の場」になるよう、各種行事・講習会・貸室・京都市重度障害者移動支援事業・京都市重度障害者入浴サービス事業・京都市就労に向けた障害者向けＩＴ教室等事業を実施した。今年度は職員体制が一新した中でのスタートとなり、まずは昨年度と同様に事業を漏れなく踏襲することを目標とした。

平成２８年度の新規登録者は２７名（平成２７年度　４７名)、利用延べ人数は４８，３３０名（２７年度４８，７２２名）といずれも増加はなかった。

地域公益事業では、５月に京都市消防音楽隊からお申し出を頂き、「楽しい春の音楽会」を開催した。防災の啓発を交えながらの迫力ある演奏に参加頂いた方々皆さん楽しまれていた。

７月には恒例の「地域ふれあい夏祭り」を行った。年々地域の祭りとして定着してきた感がある。今年度も昨年に続き地域貢献の一助として地元の商店から直接商品を購入し、地産商品としてアピールして販売を行った。商品はいずれも好評のうちに完売した。

また昨年「世界のお茶シリーズ」として単発講習を開催し好評であった事を受け「お茶の交流サロン」を年５回開催した。加えてバランスヨーガ教室を 12 回、東洋医学教室を 2 回、他に、地域の子供への情緒育成に貢献するために、人形劇公演を開催した。この公演は今回で４年目を迎え、隣接の洛陽児童館の子供たちをはじめ多くの方の参加を頂き昨年同様、約 100 名の方に楽しんで頂いた。

行事では「年末お楽しみ会」「新年祝賀の集い&餅つき大会」開催の他に、レクリエーションとして春はグリコの工場見学と神戸ワイナリー、秋は彦根城方面で実施した。両日ともに好天に恵まれて、親睦の良い機会となった。

文化講習会では、「いけばな教室」が受講定員に満たず開講に至らなかったが、その他各講習会は定員を満たす登録者を確保でき、いずれの講習会も盛況のうちに一年の講習を終えることが出来た。

受講生へのアンケートを実施した結果、満足度も高く良い評価を得ることが出来た。

平成２８年度の定期講習会(文化教室)の登録者数は８０人、実施回数１８１回、受講者数は１，４３３人であった。

パソコン教室について、今年度の会館パソコン教室は 16 講座を開講し、述べ８２６名の受講者があった。講師陣の丁寧な指導が受講生に好評で、継続して受講される方が例年以上に多く、募集定員を超える申込みを頂いたコースもあった。受講者も熱心に受講されしっかりとスキル向上を果たされていた。また受講者同士の関係も良く、教室は毎回楽しい雰囲気に包まれていた。

京都市からの委託事業である「就労に向けた障害者向け IT 教室」においては、昨年度までの受講資格に加え、「精神障害者手帳を所持していなくても医師の診断書等で病状が証明できる方」「障害者総合支援法に記載されている難病の方」を追加し受講資格の幅を広げ募集を行った。受講者の内訳は身体障害者手帳所持者が６０％・精神保健手帳所持者が２６％・療育手帳所持者が１４％・その他（受講資格追加項目該当者）が若干名であった。今年度、日商 PC 検定合格者は 3 名であったが、パソコンの習得により１名の方が就職に結びつけられた。

施設管理では駐車所の白線のラインが年々薄くなり、駐車区画が不明瞭になってきた為、白線のライン引きを行った。また不審者の侵入防止及び防犯のため、京都市から玄関と駐車場に防犯カメラ２台（事務所にモニター１台）を設置して頂いた。

①年間利用状況

事業日数	実利用者人数	平均利用者数/日	備　　考
３０８日	４８，３３０人	１５６．９人	

②職種別職員数

区　分	管理者	支援員	計
常勤職員	1	2	3
非常勤職員		3	3

③事故、苦情

事　故	物損事故：なし	人身事故：なし
苦　情	な　し	

京都市洛南身体障害者福祉会館（多機能型　生活介護事業）

事業概要

平成 28 年度の運営では、平成 27 年 10 月に「あすなろグループ」の移転に伴い、28 年 3 月時点で登録者数が 22 名、10 月以降の半年の平均利用率が 87.8%であった。29 年 3 月時点で登録者数が 23 名と昨年度と大きな変化はないが、一年間の平均利用率が 113%となった。支援プログラムの充実により、通所する楽しみを見出された方が利用曜日を増やされた事が一つの要因と思われる。支援学校からの実習や、関係機関からの紹介なども多くあり利用率は今後も上がっていくと思われるが、定員の問題や活動場所の確保が今後の課題となってくる。

【生活介護事業】

利用者個別のニーズを元に、ぽぷらグループ、かえでグループの 2 グループに分かれ、運動プログラム、生産活動等利用者各自のニーズを基に個別支援計画に沿った活動を実施。

◆ぽぷらグループ

個別パソコン、計算練習、創作活動等各利用者個人の希望に応じた活動の実施。

今年度よりアートプログラムとして「らくなん工房」と名称をつけ、パステルシャインアート、羊毛フェルト、編み物、消しゴムハンコ作りを楽しんでいただいた。また、近隣の滋賀銀行九条支店より、地域の方の作品展示をしたいとの話しを頂き季節の作品として春、夏、冬に展示をさせていただいた。

◆かえでグループ

かえでグループでは、生活介護の利用者が選べる活動の一つとし特に生活訓練に特化したプログラムを提案し提供した。主な活動である生産活動では、洛南会館Ｂ型事業と連携し様々な軽作業を提供した。作業内容は封入作業、箱折り、100 均商品など 14 名の利用者が取り組んでおられた。

利用者自身で作業内容や仕上げた量について記録して頂き、毎月 10 日に出来高工賃を支払った。利用者それぞれ、工賃の使い道について目的や目標を設定され生産活動に参加された。

（実績表）

① 年間利用状況

期間・定員	事業日数	実利用者人数	利用率
平成 28 年 4 月 1 日～29 年 3 月 31 日　定員 10 名	245 日	2,770 人	113.06%

② 利用者の障害支援区分（平成 29 年 3 月末現在）

区分	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6
人数	0	1	7	7	5	3

③ 職種別職員数（平成 29 年 3 月末現在）

区分	管理者	サービス管理責任者	支援員	看護職員	医師	計
常勤職員		1	4			5
非常勤職員	1		4	1	1	7

④ 事故、苦情

事　故	物損事故：２件	人身事故：なし
苦　情	な　し	

京都市洛南身体障害者福祉会館（多機能型　就労継続支援Ｂ型）

事業概要

平成２８年度は、生活介護事業と就労継続支援Ｂ型事業の多機能型事業所となって本格的に運営開始した１年となった。年度当初は在籍６名であった利用者数は、６月以降新たな利用者を迎え続け、年度末時点で１３名の利用者が在籍するに至った。

日中活動においては、在籍利用者の約半数が支援学校等卒業後、数年以内の若い利用者であることから、作業支援だけでなく定期的な作業室の清掃、調理実習の実施、園芸活動などの独自の活動と、会館の事業を活用して各種教室への参加機会の提供を行い、社会的スキルの向上を目的とした取り組みも実施した。

就労部門においては、昨年度洛南授産所と共同で行っていた会館清掃について、協議の上５月よりＢ型事業で全面的に請け負う事となった。軽作業については、Ｂ型事業に加えて新設された楓グループへの作業提供も必要になったことから、従来の取引先から新規作業の獲得を進めつつ、同じ敷地内に洛南授産所がある事を強みとして、授産所と協議しながら大口の受注など積極的な作業受注を進めていった。結果、作業量の増加に伴い工賃額も増加し、当年度の目標とした年度末賞与の支払いも達成する事が出来た。また、作業量増加・在籍利用者数の増加にともない、大型の作業棚・作業用台車・計器類を購入するとともに、作業室のレイアウトを大幅に変更して、安定的かつ効率的に作業を進められるよう環境整備を行った。

（実績表）

① 年間利用状況

期間・定員	事業日数	実利用者人数	利用率
平成 28 年 4 月 1 日～29 年 3 月 31 日　定員 10 名	245 日	1,868 人	76.24%

② 授産事業の概要（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

売上収入	支　出			差　引	平均支払工賃額（月額／一人）
	必要経費	工　賃	支出合計		
1,451,971	217,795	933,280	1,151,075	300,896	7,777

③ 職種別職員数（平成 29 年 3 月末現在）

区分	管理者	サービス管理責任者	職業指導員	生活支援員	栄養士	計
常勤職員		1	1			2
非常勤職員	1			2	1	4

④ 事故、苦情

事　故	物損事故：なし	人身事故：なし
苦　情	な　し	

0

京都市山科身体障害者福祉会館

（事業概要）

平成２８年度は、施設におけるこれまでの取り組みをさらに発展させてゆくことのできた一年でした。平成２４年度から法人の中長期計画として取り組んできた、日々のミーティングにおける法人理念の唱和、また、平成２５年度から継続してきた日常的に使える手話習得の取り組み、この２つを融合・発展させる形で「手話による法人理念の唱和」を年間通して継続することができました。

【山科ふれあい誰でもギャラリー展示風景】

また、前年度に開設した「やましなふれあい誰でもギャラリー」は地域の誰もが気軽に作品を出品でき、気楽に作品鑑賞を楽しめる地域の中のふれあいスペースとして定着してきており、地域の方や会館利用者、センター利用者など、継続的に作品を出品して下さる方、作品鑑賞を楽しみにして下さる方双方に恵まれ、非常に活気のあるスペースとして発展しています。

施設整備の面では、平成２８年１０月に厚生労働省の介護福祉機器等助成を受け、施設開所から２４年間稼働して老朽化した特殊入浴浴槽を更新し、入浴利用者のより快適な入浴環境を整えました。

講習会事業では、文化系９講座、パソコン系７講座、スポーツ系３講座の計１９講座を開講しました。ＰＣ視覚障害では、講師と利用者１対１の個別対応による講座実施を前年度から継承し、利用者個々のニーズや障害程度に応じてきめ細かい対応を行いました。

毎年人気の外出レクリエーションは、春に大阪・万博公園の「国立民族学博物館」と「体感型水族館ニフレル」、秋には神戸三田の「キリンビール神戸工場」と「人と自然の博物館」を訪れ、大人の社会見学をテーマにした楽しいひと時を過ごすことができました。

【外出レク：キリンビール工場】

また、地域交流事業では、地域の誰もが参加できる講習会を年間１９回開催、「やましなふれあい音楽広場」などの音楽イベントを８回開催して、地域の方々とのつながりの創出に向けて積極的に取り組みました。

次年度は、会館生活介護事業の分化によって、その事業内容や会館全体の職員配置にも大幅な変更が予想されます。これを変革の好機ととらえ、会館事業と生活介護事業、相談支援事業、それぞれの事業を分断することなく、全職員で全事業を行っていく意識を持って、様々な人たちが楽しく集える場所としての更なる発展を目指していきます。

【年間利用状況】　（人）

事業日数	実利用人数	１日当たり
308 日 (307 日)	60,842 (60734)	197.5 (197.8)

【会館利用者数内訳】　（人）

会議室Ａ	会議室Ｂ	ボランティア室	調理室	食　堂	ロビー	喫茶・図書ロビー	休養室	入浴室	合計
9,760 (9,046)	8,473 (10,642)	2,883 (2,509)	2,920 (3,355)	11,918 (11,403)	4,144 (2,726)	14,224 (14,755)	5,043 (4,910)	1,477 (1,388)	60,842 (60,734)

【入浴利用者数】　（人）

特別入浴	一般入浴	合　計
509 (577)	966 (829)	1,475 (1,406)

京都市山科身体障害者福祉会館（生活介護事業）

【概　要】

28 年度は「デイスポット楽」の 29 年度 4 月開設準備のため、各職員が役割を持ち、日常業務の合間に準備に取り組みました。

利用者の振り分けについて、「デイスポット楽」は比較的若い利用者や、重度の利用者などを中心に、楽しく、にぎやかに過ごせる場を作っていくことを方針としました。また、山科身障会館生活介護は、比較的年齢の高い利用者や中途障害の利用者を中心に、落ち着いて過ごすことのできる場を作ることを方針にしました。特に山科身障会館の方針について、利用者が高齢となり介護保険サービスを利用するように求められたとき、利用する制度やサービスを移行していく際の戸惑いや、実際に利用したサービスが自分に合わなかったことなどにより、サービスの利用をやめてしまうことや、その後サービスを利用しなくなってしまうなどの問題も少なからず起こります。それらの利用者に対してのセーフティネットの役割を持てる場となれるよう努めていきたいと思います。

日々の活動については、午前は集団活動を中心に、卓球バレーやカードゲームなどを実施。集団の中で楽しい雰囲気を作り、皆で楽しむことができるようにしました。午後は主に個別の活動として、創作活動や、それぞれの利用者が好み、希望する活動や作業ができるようにしました。また会館で実施しているパソコン教室や、書道教室に参加した利用者はそれぞれの興味関心を満たし、楽しみながら成果を出すことができていました。集団活動として歌声教室やソフトエアロなど、会館で実施している教室活動も活用し、利用者の楽しみ方に多様性を持たせられるように努めました。

６月と 12 月には卓球バレー大会に参加。２チームでの参加も定着し、練習から２チームに分かれての試合形式の練習を行っていました。12 月の大会では３位に入賞。日々の練習の成果を出すことができました。

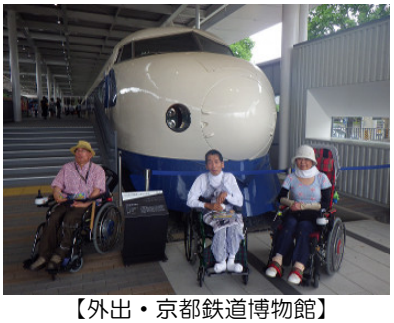
利用者が個別活動で創作した、毛糸細工、ビーズ細工、アイロンビーズなどの製品を秋まつりで販売したところ、好評を持って数多くの商品を売り上げることができました。自分の作品が買われていくところを目の前で見て、うれしさとやりがいを感じることができたようです。

利用者の適性や、身体状況の変化により、やましな学園や山科授産から利用者の利用希望がありました。また当生活介護からも、利用者の希望により、山科授産の利用を開始するケースが数件ありました。利用者の希望や状態にあったサービスの提供について、山科エリアの法人内施設と連携し、協力して支援を進めることができました。

「デイスポット楽」の開設に伴い、29 年度は登録利用者が大幅減となります。そのため新規利用者を獲得していく必要があります。またこれまでの活動は、重度の利用者に合わせた活動内容が多かったが、今後は利用者の傾向が、高齢の方や、自分で行動を決定できる利用者が比較的多くなることから、活動時間の過ごし方や、ニーズの変化が予想されます。落ち着いて過ごすことができる場所づくりをしていくとともに、利用者の活動内容などについて、ニーズを丁寧に検証しながら、再構築を進めていきたいと思います。

【卓球バレー大会】

【秋まつり・販売】


【外出・京都鉄道博物館】

【年間利用状況】

事業日数	定員	在籍者数	実利用者数	１日当たり	利用率
246 日	20 名	35 名	5,065 名	20.5 名	103%

【利用者の障害程度区分】

区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	計
０名	０名	０名	５名	７名	23 名	35 名

【職種別職員数】

区別	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	看護師	嘱託医	計
基準配置	１名	１名	10 名	１名	１名	14 名
常勤職員	１名	１名	10 名	１名		
非常勤職員			６名		１名	

平成 28 年度　京都市山科身体障害者福祉会館（指定特定相談支援事業）

●事業概要

事業開始から３年が経過し、当事業所での計画相談を予定していた利用者に対して、計画の作成を一通り終え、２回目以上の作成となる利用者が大半となりました。今年度新規に計画相談を行ったのは、新たに生活介護を利用する利用者でした。また、関係機関との関わりも、担当者会議等でお互いが顔見知りとなり、連絡調整等の業務を進める際にスムーズになってきたように思います。また、様々な内容の相談を、それぞれの事業所や、家族、利用者等から受けるようになり、計画相談支援を行っていることが評価されていると感じるようになってきました。

相談内容として、６５歳を超えた利用者の介護保険サービスの利用に伴い、ケアマネジャーへの情報提供等の引継ぎを行い、円滑に継続してサービスが利用できるようにした件。生活介護利用のセルフプランの利用者への情報提供や、手続きなどが円滑に進むように連絡調整を行った件。家族や本人、また関係事業所から、支援内容や支援時間について相談を受け、それぞれについて連絡調整を行い、支援が途切れることがないようにした件などがありました。

定期的に担当者会議を行うことにより、事業所間で意見交換する場が作ることができたのは大きな成果です。担当者会議の席上で、利用者の支援方法について新たな対応の案が出ることもあり、各事業所担当者が活発に意見を出しているところを家族が見ることで、家族の安心感にもつながっているように感じました。また、担当者会議で知り合った担当者間で、それぞれ情報交換を行うこともあったようです。

平成２９年度は「山科身障会館」と「デイスポット楽」に利用者が分かれます。計画相談を行う際、「デイスポット楽」の利用者については、常に見知った状態での関わりではなくなってしまうので、本人や家族からの聞き取りがこれまで以上に重要となってくると思われます。

生活介護との兼務の状況で、事業所が分かれたことでの職員数の減少により、業務時間の捻出も難しくなってきています。生活介護の職員が兼務し、利用者についての状況を把握していることのメリットも薄れてしまうことにもなりかねないですが、これまでと変わりなく支援を提供できるようにしていきたいとおもいます。そのために可能な限りは外部研修への参加や、法人内山科醍醐エリアの相談支援担当職員間の情報交換などを行い、今後もより良い業務の進め方を検討し、円滑な支援を提供できるように努めていきたいとおもいます。

実施状況

月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
利用支援	3	4			3		1		4	1	1	1	18
継続支援			5	1	6		1		1	3	3	1	21

終了：１件（介護保険、ケアマネジャーへ移行）

生活サポートセンター「ほっと」
福祉有償運送「京都ラクショーネ」

（事業概要）

平成２８年度は事業を開始し、まる２年が経過しました。月を追う毎に運行回数が増え、２８年度の年間総運行件数は 2,261 回で前年比 167%の伸びとなり、会員数も前年度末の 93 名から 135 名に増えました。

新規利用については、口コミや支援センター、病院からの紹介などあり、地域に認知されたサービスとなってきています。利用される方は山科または醍醐の方が多いですが、他の行政区からの利用も見られるようになりました。障がい別では肢体障がいの方の利用が多いですが、視覚障がいや知的障がい、介護保険の要介護認定の方の利用も徐々に増えてきています。今後は介護保険サービスを利用する方の利用がさらに増えていくことが見込まれます。

利用目的は会館利用や通院が多くなっています。利用される方は年齢が高くなり、移動に困難を抱える方が増えています。永年続けてきたことをこれまでと同じように続け、会館を利用し続けていただくためにも福祉有償運送は欠かせないサービスとなってきています。また、今年度は人工透析のための通院に利用される方が増えたこともあり、通院利用の伸びが特に顕著でした。地域には、介護保険の要介護認定をもち、通院に苦労されている方が多くあり、福祉有償運送の潜在的ニーズは今後ますます高まってくることが予想されます。

今後もさらに高いニーズが見込まれることから、今年度は京都府の福祉有償運送車両購入助成金を受け、軽自動車１台を増車しました。また、運転者の増員も必要となったため、時短職員を雇用したり、職員を福祉有償運送の乗務に必要な講習会に参加させたりし、乗務できる人員の増員も行いました。

「福祉有償運送　京都ラクショーネ」は、移動に大変な思いをしたり、不安を感じておられたりする人たちの気持ちを少しでも和らげ、障がいのある人やその家族が住み慣れた地域で安心して元気に、少しでも自由で豊かな生活を送っていただけるよう、移動の小さなお手伝いをこれからも少しでも多くの人に届けていきたいと考えています。福祉有償運送は法人の公益的な取り組みでもあり、今後も安全で快適な運行ができるよう心掛け、そのサービスの充実に努めていきたいと思います。

（運行実績）

平成27年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	15	35	59	70	105	119	147	154	173	156	188	129	1350
売上	10,000	34,000	41,150	62,750	81,250	90,800	96,100	124,050	156,750	103,950	117,700	100,100	1,018,600
平均運賃額	667	971	697	896	774	763	654	806	906	666	626	776	755

平成28年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	154	169	148	151	167	183	206	189	193	194	225	282	2,261
売上	122,200	123,250	98,400	119,700	119,500	127,800	141,150	132,100	134,100	145,200	138,100	182,450	1,583,950
平均運賃額	794	729	665	793	716	698	685	699	695	748	614	647	701

H28/H27 増加率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1027%	483%	251%	216%	159%	154%	140%	123%	112%	124%	120%	219%	167%
売上	1222%	363%	239%	191%	147%	141%	147%	106%	86%	140%	117%	182%	156%

平成28年度事業報告書
京都市伏見障害者デイサービスセンター（生活介護事業）

1. 事業内容

平成28年度は利用者本人もしくは家族等介護者の高齢化が進み従来のサービスだけでは住み慣れた地域での生活の継続が課題となる方が増え、伏見障害者デイサービスセンターでは利用者の地域での生活を継続する為の支援を中心に取り組み事が多かった。

高齢となった家族も介護サービス等を利用され、利用者本人の生活について見通しが持てない家族に寄り添い、本人並びに家族が望む生活についてさまざまな提案を行い、関係機関と本人、家族との連絡やサービス調整を行い当該施設の利用を通し、地域での生活を支える取り組みを積極的に行った事で生活環境を変えず引き続き当該施設の利用が続けられ、施設の安定した運営につながっている。

2. 支援、取り組みについて

従来通り3障がいそれぞれのニーズや障がい特性に即した活動環境を設定し、安心安全で快適な活動スペースの確保に努め、それぞれに利用者の日中活動の充実に取り組み利用者や家族から好評を頂いている。

分室では炊事、清掃、買い物、入浴等の日常生活に必要な技術に加え日帰り外出の計画から実施、振り返りまでの過程を利用者の相互で協力し、自己実現達成に向けた支援を行い、利用者の社会進出の支援を行っている。

また日頃の取り組みを発揮する場としてデイの事業であるお楽しみ会で無料の喫茶コーナーを設け地域住民との交流を図り、地域に根差した取り組みを行っている。

（外出先で電車での移動方法を話し合う様子）

3. 主な行事、地域における公益的な取組や実績など

地域に根差した施設運営を掲げている当該施設ではこれまで同様近隣の小学校への車いす体験事業に利用者と職員を派遣し啓発活動に取り組んだり、お楽しみ会（ミニコンサート等）も例年通り開催し多くの利用者や当該施設について知ってもらえる機会が作れた。また施設のスケールメリット（総合福祉センター）を活かし地域の方を対象とした講座を開催、近隣の訪問看護事業所と共催で年に数回、講座（高次脳機能障害や嚥下等）を無料で開催し地域への公益活動も積極的に行った。

（地域講座の様子）

4. 研修、訓練等

前年度同様職員の資質向上維持に向けた内外の研修や訓練に参加、施設の特徴である包括支援を念頭に毎年順次、職員がサービス管理者等の研修を受講している。

5. 設備改善等

〇ノートパソコン（事務用）

6.その他

①利用状況

事業日数	在籍人数	総利用者数	一日平均	利用率
269日	36人	4，921人	18．6人	93%

②職種別職員数

	管理者（兼務）	サービス管理責任者	生活支援員	看護師（兼務）	嘱託医（兼務）	計
常勤職員		1	6（1 人兼務）	1		8
非常勤職員	1		9（換算 3.8）		1	11

③事故、苦情

物損事故	人身事故	支援中の事故	苦情
3件	0 件	2件	0件

平成28年度事業報告書
京都市伏見障害者デイサービスセンター（相談支援事業）

1．総括

平成28年度の契約件数は利用者の入所施設移行が1件、新規契約者1件と契約数に変動は無く前年度同様42件であった。今年度から相談員を2名増員し、これまでと変わらない良質な支援が続けられる職員体制を築いた。

今年度は利用者本人並びにご家族の高齢化等によりご自宅での生活が立ち行かなくなるケースが多く、各事業所探しや入所施設への見学や面接、申し送りなどの連絡調整、ショートステイ先への見学や契約の同行、福祉サービス先への見学や病院への通院同行と幅広い支援等数字では表れない業務に追われていた。

また介護保険サービスの利用を開始する方がおられ、障害福祉サービスと介護保険サービスの調整をケアマネージャーと協力し、スムーズな移行支援にも取り組んだ。

2．利用者内訳

42人　平成29年3月31日現在

1.利用者年齢別　（平成 29 年 3 月 31 日現在）

年齢	20 歳未満	20 歳～24 歳	25 歳～29 歳	30 歳～34 歳	35 歳～39 歳	40 歳～44 歳	45 歳～49 歳	50 歳～54 歳	55 歳～60 歳	61 歳～64 歳	65 歳以上	合計
男性	2	3	2	2	2	4	3	2	4	2	1	２７
女性	1	2	0	1	2	0	5	1	3	0	0	１５
合計	3	5	2	3	4	4	8	3	7	2	1	４２

2.障害程度区分

区分	人数
区分なし	2
区分２	5
区分３	3
区分４	6
区分５	3
区分６	２３
合計	４２

3.障害等級

身体障害者手帳					療育手帳		保健福祉手帳	
１級	２級	３級	４級	５級	A	B	１級	２級
１７	１４	3	1	2	２０	4	0	5
２６					２４		5	

＊身体障害者手帳を有しておられる利用者のうち精神障がい、知的障がいを重複されているも、療育手帳、保健福祉手帳の判定を受けておられない方も多い。

＊保健福祉手帳を有し、身体障がいとの重複されている方も多い。

３．事業内容

	伏見障害者デイサービス		伏見障害者授産所		
	利用支援	利用継続	利用支援	利用継続	計
合計	２７	１８	２２	9	７６

＊年度内に同一人物の計画変更やモニタリングを繰り返し行う必要があった方も含む。

4．職員研修

(1)内部研修　3件

(2)外部研修　4件

5．設備、備品等の整備状況

・なし

6．建物の修理、改善状況

・なし。

7．事故及び苦情

・なし。

平成 28 年度　事業報告書

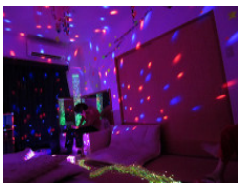
京都市山科障害者デイサービスセンター　(生活介護事業)

◇概要

今年度は、活動プログラムを整理しながら、ご利用者の方々の楽しめる内容を臨機に盛り込めるようにした。映画鑑賞やカラオケ等、ご利用者の希望されている活動の幅も増えた。また、卓球バレーも参加を楽しみにされている方も増えつつあり、通常のプログラムで定期的に行っている。あんずルームについては、平成２９年４月より開所する京都東野障害者福祉センターに移転することとなった。それに合わせ、スヌーズレンの充実の為、清水基金を通して助成申請を行い、機材を助成して頂けることとなった。ボールプールやソファ等が増えることで、多くの利用者が以前より楽しめる場所が出来ると感じている。活動内容については今後検討していきたい。

◇主なプログラム

運動、リラックス、ワーク、音楽、創作、リズム体操、茶話会、ウォーキング、創作等



◇あんずルーム（分室「あんずルーム」でのプログラム）

家庭的な雰囲気の中で、スヌーズレンの部屋でゆったり過ごされる方、周辺の散策に一緒に向かわれる方等、それぞれ楽しんで過ごされていた。

◇主な行事

○花見・歯科検診・健康診断・秋まつり・クリスマスパーティー・初詣・避難訓練

○一日外出（年 3 回実施）

①6 月・7 月　京都市動物園、京都タワー、高野プール

②10 月・11 月　エキスポシティ：ニフレル見学、万博公園

③2 月・3 月　新都ホテル「ロンド」　ランチバイキング

◇ボランティア　年間延べ人数：　204 名（月平均 17 名）

◇事故・苦情　利用者の係わる事故　0 件　運転事故 4 件　苦情 0 件

①年間利用状況

事業日数	定員	在籍人数	実利用者数	一日あたり	利用率	備考
２８５日	２０名	２８名	4,５１３名	１５．８名	７９．２%	

②利用者の障害支援区分（平成２８年３月現在）

区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	計
０名	０名	１名	３名	１１名	１３名	２８名

③職種別職員数

区分	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	看護士	栄養士	嘱託医	計
常勤職員		１名	１２名				１３名
非常勤職員	１名（兼務）			１名（兼務）	１名（兼務）	１名（兼務）	４名

平成２７年度事業報告書　京都市山科障害者デイサービスセンター（特定相談支援事業）

■概要

京都市山科障害者デイサービスセンター（特定相談支援事業所）は、事業開始から丸２年が経過しました。京都市内でも計画相談事業所が徐々に増え、国の制度として社会的に認知されるようになりました。何もかもが試行錯誤だった昨年度と比べると、自施設での運営はしやすくなったと感じます。その反面、モニタリング機会の増加によって計画相談件数は昨年の倍近くまで増えました。また、基本相談の内容としては、新規利用事業所の紹介・ショートステイ利用時の事業所調整・通院同行など、利用者支援・家族支援を行ってきました。ご利用者やご家族の入院時は生活基盤が崩れ､難しい緊急時対応が必要となることを改めて学んだ一年でした。

今年度は全利用者２８名の内１８名を担当し、計３５件の計画相談支援を実施しました。残る１０名の方は、併用されている各利用事業所（山科障害者授産所・えのき会・音希・テンダーハウス＋α）や支援センター（らくとう・りーふ）で計画相談支援を受けられました。また、新規ご利用者（１名）の方は福祉事務所を通してセルフプランを行って頂きました。

また、自施設は２年目という事もあり、今年度事業を開始された法人内外の他施設に対して、適宜情報提供を行いました。現在は相談支援専門員が一人配置のため、対応に困った際は関係機関（福祉事務所・支援センター・各事業所）と連絡を取り合いました。また、年間を通して法人内外の研修会に参加し、抱えている問題テーマに沿った学習、情報収集、知識の習得に努めました。よりよい支援を目指し、今後も相談支援員としての資質の向上に努め、ご家族や関係機関と迅速に繋がっていきたいです。

■年間利用状況（内訳）

サービス等利用支援（件）	１８
継続サービス利用支援（件）	１７
計（件）	３５

■職員体制　・管理者　１名（兼務）　・相談支援専門員　１名（兼務）

■事業内容

（１）日常生活全般に関する相談

（２）地域の障害福祉サービス事業者等の情報提供

（３）指定計画相談支援に関する内容

ア　サービス利用計画の作成および評価

イ　訪問による継続的なモニタリング

（４）前各項目に掲げる便宜に附帯する便宜

（１）から（４）に附帯するその他必要な相談支援、助言等

■情報交換会等

月に１～４回程度、法人内施設（山科障害者デイサービスセンター・やましな学園・山科障害者授産所・山科身体障害者福祉会館・だいご学園）が集まり、計画相談について情報交換の機会を設けた。（計１１回開催）

■事故・苦情

・事故　０件　・利用者からの苦情・施設に寄せられた苦情　０件

洛南障害者デイサービスセンター「あすなろ」（生活介護事業）

事業概要

平成２８年度の３月末の登録者数は３１名（１８．０名／日）、年間延利用者数は３，９８０名（平成２７年度下半期１，７４６名）、１日の平均利用者数は１６．２名（平成２７年度１４．４名）で、定員２０名に対しての通所率は８１．２％（前年度下半期７２．１％）となった。また、利用予定者に対する欠席率が１０％となり、ショートステイ利用や入院、家庭都合等が主な欠席理由であった。

開所から半年が経過し２年目にはいり、利用者も環境に慣れて落ち着いて過ごしていただく事ができた。また、自閉症の利用者に対して、個々に応じた環境設定やスヌーズレンルームの活用、施設周辺の散策などを行った。

身体に側弯や拘縮がある利用者が多く、法人のフィジカル・ケア班の指導を受け、ポジショニング調整等を行い、快適に過ごしていただく事と側弯等の進行抑制に努めた。

施設内行事として、クリスマス会や節分会、七夕ウィーク、調理実習の実施。外出行事として、洛南身体障害者福祉会館の各種教室への参加や城南宮への初詣、ハイアットリージェンシー京都東山での新年会、洋食バルまどい食堂（京都パルスプラザ）での食事会、卓球バレー大会参加等を実施した。

（実績表）

①年間利用状況（Ｈ２８年４月１日～平成２９年３月３１日）

事業日数	実利用者人数	平均利用者数/日	備　　考
２４５日	３，９８０人	１６．２人	

②利用者の障害程度区分

区分	区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６
人数	0	0	0	2	8	２１

③職種別職員数

区　分	管理者	サービス管理責任者	支援員	看護職員	医師	計
常勤職員	1	1	3			5
非常勤職員			6	1	1	8

④事故、苦情

事　故	物損事故：１０件	人身事故：３
苦　情	な　し	

京都市中部障害者地域生活支援センター「らくなん」（相談支援事業）

京都市におけるサービス等利用計画作成率の推移を見ても、既に障がい福祉サービスを利用している方への計画相談移行が落ち着いてきていると思われるが、今後は計画書作成の質向上に向けて、委託相談支援事業所として基幹支援センターとも協働しながら指定特定相談支援事業所に対する働きかけをさらに進めていきたい。

■検討が必要な課題

１）知的障がいのある方への支援について

金銭管理の支援にて、金融機関の自動送金システムの利用や、自宅に金庫を設置して支援者と一緒に開封する等を検討したが、あまり先回りして支援する事が権利侵害に当たるのではとの思いもある中で、どこまで支援者が関わっていくべきか支援者どうしでの意見が一致しない現状もあり判断が難しい。また軽度の知的障がいがある方が、通所施設等を利用後に駅前等に屯している男性たちと不適切な関係に至ったケースがあったが、こうした方たちの余暇等の過ごし方についても検討が必要である。

２）人格障がいのある方への支援について

新規・継続ケースともに人格障がいが疑われる方への支援が多かった。自分の思うとおりに支援者が対応しなかったり、自己本位的な思考等で過剰にストレスが高まると、昼夜問わず一日に何度も電話がかかってきたり、長時間にわたり一方的な主張を繰り返す、担当者に関係なく全てのスタッフに過剰な要求する等、相談者との距離を保ちにくい状況の中で、ルールや役割の設定を適宜繰り返しながら、支援が途切れて相談者が孤立しないよう配慮しつつ、支援者が疲弊しないよう検討が必要である。

３）精神科病院の長期入院患者の地域移行支援について

精神科病院からの依頼があり今年度初めて支援を開始した。ただし退院の見込みや当方のスキル等も考慮して、まずは委託相談として支援をスタートさせたが、病院側との認識の違いや双方の役割分担などで課題があり、関係機関とのすり合わせや協議を重ねるなど今後の支援に向けて検討が必要である。

■相談支援内訳（年間）

	制度説明	居宅生活		施設	地域移行	自立生活	教育保育	就労	福祉用具	住居	介護保険		医療（デイケア含む）	金銭管理	その他	合計	27年度実績
		居宅介護等	その他								居宅	施設					
身体	111	2070	230	247	54	15	0	27	207	133	23	0	873	101	1746	5837	*5057*
知的	78	886	274	672	2	46	9	104	11	248	17	0	688	366	2536	5937	*7843*
精神	26	57	19	46	0	4	1	49	3	20	1	1	31	31	276	565	*713*
重複	53	1258	144	748	16	15	0	40	124	57	24	1	1005	161	2465	6111	*6796*
障害児	14	76	4	21	2	0	70	0	9	0	0	0	60	1	158	415	*672*
その他	25	15	0	22	0	1	1	1	0	2	16	0	45	34	88	250	*175*
合計	307	4362	671	1756	74	81	81	221	354	460	81	2	2702	694	7269	19115	*21256*

■京都市中部障害者地域自立支援協議会について

圏域内の障害者地域生活支援センターとともに事務局（今年度は庶務担当）として運営に参画した。今年度も専門部会（児童専門部会、医療的ケア専門部会、災害支援専門部会、グループホーム専門部会、相談支援専門部会、困難ケース研究会）の活動の中心として協議会の活性化に向けて座長とともに懇談会や研修会等の取り組みを行った。

■「らくなん」の独自事業

【ピアサポートサロン】　（毎週木曜日　午後１時から３時頃まで開催）

今年度は 116 名（実人数 25 名）の参加があった。近年は知的・精神に障がいのある方の参加が多く、参加者どうしが交流を図れるようWii スポーツやトランプなども取り入れている。また恒例である 12 月最終開催日の「お疲れさん会(ホットケーキ作り)」には、9 名の参加があった。現在参加者の多くが男性のため、今後は女性も参加しやすい工夫もしていきたい。今年度も「ピアサポートサロンだより」を毎月発行し、200 号を迎えた記念号では参加者からのメッセージを添えて発行をした。(195 号～206 号)

京都市東部障害者地域生活支援センター「らくとう」（相談支援事業）

■相談概要

年間通して、障がいのある母の子育てケースが複数あった。母の多くは児童期に被虐待児だった過去があり、子育てをどのようにサポートするか、母自身が必要とする支援と支援者が必要とするそれとの相違をどう解決していくか等、悩ましい課題が多くある。また、金銭トラブルや性的な加害等で、もとの地域に住めなくなり、結果、らくとうへの相談に繋がったケースも複数あった。委託相談支援センター業務はある意味、最後のセーフティーネットであるという思いを強く持った。

１）触法障がい者への対応

今年も矯正施設からの退所支援を行った。今年の特徴としては、未成年(少年院等を退所)の方が複数含まれていたこと。保護司とも連携をとりながら支援を進めていった。

２）障がい児童の支援（放課後・長期休暇支援/余暇支援/送迎支援）

放課後等デイサービス事業所が多くできたことにより、飛躍的に支援調整が進んだ。それに比例するように児童の相談件数も増加した。ただ、医療的ケアの必要な児童の支援や就学前の子どもの支援については、実際利用できる地域資源はまだまだ脆弱である。今後地域自立支援協議会等で検討していきたい。

３）居住（ケアホーム、ショートステイ、施設入所）についての相談

親の高齢化に伴い、自宅での生活が困難になっている相談。少ない資源の中、ケアホーム等の利用支援を行った。また養育者の介護負担軽減のために短期入所を調整するケースは特に増加した。今後益々の増加が予測される喫緊の課題である。

■相談支援内訳（年間）

・全体では昨年度より約 3,000 件ほど減少した。減少した中でも引っ越し等に伴う住居の相談や金銭管理の相談が増加した。

昨年度と同様、その他の相談では、触法行為（反社会的行為）等の相談によって司法関係機関と連携することが多い。また、家族支援や権利擁護の相談も多く含まれている。

	制度説明	居宅生活		施設	地域移行	自立生活	教育保育	就労	福祉用具	住居	介護保険		医療	金銭管理	その他	合計	*27年度実績*
		居宅介護等	その他								居宅	施設					
身体障がい者	132	2380	8	186	1	45	50	24	175	183	50	0	942	76	1782	6034	*7036*
知的障がい者	125	1277	371	1295	0	67	203	183	10	357	5	3	649	664	3615	8824	*9280*
精神障がい者	27	195	29	217	2	10	32	108	4	73	0	0	273	104	988	2062	*1510*
重複障がい者	91	1074	171	423	2	125	11	67	2	108	27	5	493	119	1625	4343	*6734*
障　がい　児	48	585	52	285	2	4	194	19	7	13	0	0	110	6	595	1920	*1737*
そ　の　他	3	24	1	26	0	2	1	8	2	2	3	1	6	4	133	216	*116*
合　　計	426	5535	632	2432	7	253	491	409	200	736	85	9	2473	973	8738	23399	*26413*

■京都市東部障害者地域自立支援協議会について

東部障害者地域自立支援協議会の設立当初より、圏域内の他の支援センターとともに事務局として、昨年度に引き続き庶務を担当した。部会運営に関しては支援センター部会、触法障害者専門部会、児童部会を実施した。また今年度は、支援学校卒業時の課題を検討する場を設けた。今後他圏域の進路部会のような役割を担う部会に発展させていくことを目指したい。

■「らくとう」の独自事業　【あそびの広場】

山科子ども支援センター・山科区社会福祉協議会・だんごやましなくらぶ・らくとうの４機関が協力して『あそびの広場』を年６回開催した。今年度も障がいのある子ども達の余暇支援を目的とする取り組みのほか、昼食作りをする中で保護者どうしの交流を深められた事が特徴として挙げられる。また、学区社協の協力を得て、近年は地域交流の場となってきている。

平成 28 年度事業報告　生活サポートセンター『ほっと』
（居宅介護・行動援護・重度訪問介護・同行援護・移動支援事業）

１．事業内容

今年度は、賃貸契約している『ほっと』事務所の京都東野障害者福祉センターへの移転や『ほっと』がバックアップしているケアホーム「つかもり荘」の移転、「つかもり荘」から「共同ホームあんど」への名称変更、男性利用者増員のための募集や説明会の開催、共同ホームあんど（短期入所）の開設準備等に追われる一年だった。

業務実績に関しては、利用者は児童が若干増え、また国基準のサービスである居宅内での身体介護や行動援護等の介護給付費等が増え、結果として昨年度より若干の増収となった。職員体制においては、職員１名が異動となったが、ヘルパーや他職員の協力により、昨年と変わらぬ業績を推移することができた。

また、次年度の「共同ホームあんど」の新規男性利用者からのヘルパー利用希望も想定されることから、早期にヘルパー募集を行い雇入れることができた。

職員の資質向上に関しては、平成 30 年４月以降、研修修了者でなければ従事できない行動障がい者支援ため「強度行動障害支援者養成研修」に積極的に参加し、自傷行為や他害行為を行う行動障がい者の障がい特性に関する知識や援助技術を学ぶことができた。内部研修で伝達研修を行い、ヘルパー全体のスキルアップを図った。

平成 29 年度も障がい者虐待防止等の内部研修やその他外部研修に参加して、ヘルパーの資質向上を図っていきたい。

２．派遣状況

	介護給付費	地域生活支援事業	計
年間 （事業収入）	10,076 時間 （44,096 千円）	6,241 時間 （15,214 千円）	16,317 時間 （59,310 千円）
月平均 （事業収入）	839 時間 （3,674 千円）	520 時間 （1,267 千円）	1,359 時間 （4,942 千円）

３．職員体制

管理者	サービス提供責任者	常勤ヘルパー	事務員	登録ヘルパー
１名（兼務）	２名	３名	１名（兼務）	４１名

４．事故・苦情件数

事故	０件
苦情	０件

平成 28 年度事業報告　ケアホーム「つかもり荘」

（共同生活援助（介護サービス包括型））

① 事業内容

平成 28 年度は、次年度の山科区東野へのグループホーム移転、４名の男性利用者の増員、利用者家族からの強い要望であった 365 日開所に向けての準備等を行った。男性の利用者募集については、事前に当法人の山科エリア施設利用者を対象に説明会を実施し、利用希望のご本人やご家族との面接を通して厳正に人選した。また、世話人・生活支援員の求人広告を早期に行い、ほっとヘルパーにも依頼して男性６名、女性１名を採用することができた。

利用者家族や世話人、ほっと職員が参加し「つかもり会議」を２回実施した。ケアホーム内での利用者の様子や課題、家族からの要望等を協議し、より充実した支援を目指した。さらに、世話人とケアホームで従事するヘルパーとの「スタッフ会議」を行なったり、世話人による「世話人会議」を行い、利用者支援の確認や情報共有によりサービスの向上に努めた。

② 職員会議・研修

つかもり会議　年２回、スタッフ会議　年１回、

世話人会議　年３回、山科エリア研修、外部・内部研修。

③健康診断

利用者（通所先で実施）、職員全員に実施した。

④消火・避難訓練

年２回、消防署と協力し、消火・避難訓練を実施した。

つかもり荘

利用者の障害支援区分

	定員	区分３	区分４	区分５
つかもり荘	４名	１人	１人	２人

職員体制

	つかもり荘	
職　種	常勤	非常勤
管理者（兼務）	１人	
ｻｰﾋﾞｽ管理責任者（兼務）	１人	
世話人・生活支援員		４人
夜間支援員		４人

＊朝夕の時間帯には個別支援計画に応じてヘルパーが派遣に入る。

利用状況

	延利用日数（月平均）	介護給付費（月平均）
つかもり荘	１１３日	９４５，００４円

事故、苦情

事故	０件

苦情	０件

平成２８年度　　事業報告

生活サポートセンター『らいと』

（居宅介護　重度訪問介護　行動援護　同行援護　移動支援）

事業概要

利用者が居宅において自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、利用者の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、「入浴、排せつ及び食事等の介助」「調理、洗濯、掃除等の家事」「生活等に関する相談・助言」「移動の支援」「その他の生活にわたる援助」を適切かつ効果的に行うようにつとめた。

居宅介護事業所は、障がいのある人にとって、とりわけ一人暮らしやご家族が高齢になってきた人にとっては、より充実し安心して地域生活を送るために重要な役割を持っている。より一層、安全で質の良い支援を提供できる体制づくりに努めたい。

①年間利用状況

事業日数	派遣時間（１月平均）			派遣件数（1 日平均）	
	介護給付費	地域生活支援事業	合計	介護給付費	地域生活支援事業
365 日	559.3	521.8	1,081.1	11.8	8.7

②利用者の内訳（平成 29 年 3 月：重複あり）

身体介護	家事援助	通院等介助	重度訪問介護	行動援護	同行援護	移動支援･伴う	移動支援･不伴
１１人	４人	１０人	１人	１３人	１人	５１人	７人

③職種別職員数（平成 27 年 3 月）

管理者	サービス提供責任者	常勤ヘルパー	登録ヘルパー
１人	３人	２人	２３人

④事故・苦情

事故	１件（利用者の私物を紛失）
苦情	０件

平成２８年度　事業報告

ケアホーム「ふしみ寮」　　共同生活援助

事業概要

共同生活の場を提供し、食事・入浴・排せつ等の介助や日常生活上の支援を行うことで、利用者が地域において、共同して自立した日常生活・社会生活を営むことができるように努めた。また、四季折々の催し物（クリスマス・節分など）や季節の味覚を提供し、支援の面では日中活動のための活力を保つ生活の場であることを意識し、利用者がゆっくりと過ごせる生活を送れるよう努めた。

平成 28 年 6 月より、ケアホームふしみ寮の近くの一戸建てを購入改装し、4 人定員の共同生活援助（ふしみ寮鍛冶屋町）を開始した、28 年 3 月のサテライト型と合わせて、9 人に定員が増加した。

もともとの共同生活援助（ふしみ寮桝形町）は、利用者の入れ替わりはなく、安定して過ごしていただけた１年であった。ふしみ寮鍛冶屋町は、４人定員のところ３人と契約。生活にはすぐに慣れていただけた様子で、安定して過ごしていただけていた。

利用状況は定員の増加に伴い、延べ利用者数はほぼ倍に増えている。支援の面では、日中活動のための活力を保つ生活の場であることを意識し、利用者がゆっくりと過ごせる支援を心掛けた。

ふしみ寮鍛冶屋町

１６時ごろ：おやつ

ある日の夕食

①年間利用状況

ふしみ寮桝形町　及び　ふしみ寮鍛冶屋町

事業日数	定員	在籍人数	延べ利用人数	平均利用者数
309 日	8 人	7 人	1910 人	6.2 人

サテライト型

事業日数	定員	在籍人数	延べ利用人数	平均利用者数
356 日	1 人	1 人	356 人	1.0 人

②利用者の障害程度区分

区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	計
			1 人	4 人	3 人	8 人

③職種別職員数（平成 27 年 3 月）

職種	配置人数	常勤換算
1. 所長	１名（兼務）	
2. 副所長	１名（兼務）	
3. サービス管理責任者	１名（兼務）	
4. 世話人	１３名（兼務）	１．６
5. 生活支援員	１２名（兼務）	２．５

④事故・苦情

事故	なし
苦情	なし

平成２８年度　事業報告

放課後等デイサービス『らいと』　　放課後等デイサービス

事業概要

「児童福祉法」の理念に基づいて、学校通学中の障がい児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための支援を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後に充実して過ごせる場となるように取り組んだ。

昨年度に引き続き、プログラムの充実に重点的に取り組み、家族からも希望の多かった公園などでの外遊びや学習の時間など、個別にあったプログラムをする時間を増やした。プログラム活動時は、安全を第一に考え、環境設定やプログラムなどを工夫して支援を行った。

平成 29 年度より、放課後等デイサービス事業の運用の見直しが行われ、「従事者の資格要件の厳格化」「ガイドラインに沿った自己評価公表の義務付け」がされる。必要な人員確保をしつつ、適正な運営を行い、支援の内容を充実して、利用者から選ばれる事業所となるように今後とも努めていきたい。

創作活動（鯉のぼり）

料理

クリスマス会

たこ揚げ

①年間利用状況

事業日数	定員	在籍人数	延べ利用人数	平均利用者数	利用率
293 日	10 人	32 人	2858 人	9.8 人	97.5%

②利用者の年齢・性別

	男	女	計
小学生（低学年）	１０	2	１２
小学生（高学年）	5	3	8
中学生	6	2	8
高校生	4	0	4
計	２５	7	３２

③職種別職員数（平成 28 年 3 月）

職種	配置人数	常勤換算
1. 管理者（所長）	１人（兼務）	
2. 児童発達支援管理責任者	１人（常勤専任）	１人
3. 常勤支援員	５人（専任２人・兼務３人）	３．２人
4. 時短支援員	６人（専従２人・兼務３人）	１．２人

④事故・苦情

事故	利用者の怪我　：０件 利用者にかかわる事故：１件（公園で利用者が居合わせた人を押し相手が負傷する）
	車両事故　：１件（物損）
苦情	１件（上記公園での事故による）

平成２８年度事業報告書　　京都市洛南障害者授産所

平成２８年度も主だった利用者ニーズである、「高工賃」「就労に向けたステップアップ」等就労継続支援Ｂ型事業に求められる「働き」に注力した一年でした。

１．授産事業について

当年度は、売上にして昨年度比約 18.5%増を達成しました。印刷部門では昨年度同様に優先調達推進法の好影響を受け、官公庁から安定して受注があった事が要因として挙げられます。受託部門においては直接取引の出来る業者との取引が増え、結果作業単価が上がり大きく売り上げを伸ばす事が出来ました。また、事務職の施設外就労については、１名の方が通常雇用に繋がり、１名の方も継続して従事されています。

＜ヨット体験にて＞

２．利用者動向について

31 名でスタートし途中 33 名まで増えましたが、一般就労の為２名、就労継続支援Ａ型事業所への移行３名等、７名が年度途中に退所されました。５名の新規利用者の受け入れを行いましたが、28 名の利用者で年度末を迎えました。一方で 65 歳を迎える利用者から相次いで継続利用の希望があり、通所率等一定の条件の下、利用を継続して頂いています。60 歳代の利用者が増えている背景を踏まえ、今後も柔軟に対応できるようしていきたいと思います。

３．就労支援について

今年度は１名が施設外就労を経て、そのまま通常雇用へ。１名は利用者ご自身が中心に就職活動を行われ一般就労に結びつきました。又、３名が高い工賃を求め就労継続支援Ａ型事業所に移行されました。前年度に引き続き京都ほっとはあとセンターの『京都府障害者「福祉から雇用」応援事業』を活用し、就労支援員の方に幅広く支援を頂き、結果的に職員の就労支援スキル向上にも繋がりました。２月には前年度に引き続いて、授産所から就労した方や現在利用中の利用者を交えてＯＢ会を開催しました。

４．その他（地域貢献事業）

地域コミュニティ紙「あーる・じぇい」を年２回発行、ワンコインパソコン教室を年８回開催。いずれも好評を得ました。社会福祉協議会の「チャレンジ就労体験を受諾。期間終了後も作業ボランティアの希望があり、受け入れを行っています。又、京都中央看護大学校からの依頼で、急性期の患者の立場でそれの経験者として２名の利用者がゼミのコメンテーターとして参加する等地域貢献に積極的に取り組みました。

＜ワンコインパソコン教室＞

①年間利用状況

事業日数	定員	在籍人数	実利用人数	１日当たり	利用率
258	20	28～33	6,103	23.7	119.7%

②職種別職員数

	管理者	ｻｰﾋﾞｽ管理責任者	職業指導員	生活支援員	目標工賃達成指導員
常勤職員	１（兼）	１	２	１	１
非常勤職員			４	２	

③授産事業の収支等

	収入	支出			差引	平均支払工賃額（月額）
	売上	必要経費	工賃	支出合計		
印刷部門	43,297,760	31,044,660	6,569,100	37,613,760	5,684,000	44,484
受託部門	6,420,767	1,792,805	6,776,700	8,569,505	▲2,148,738	33,151
計	49,718,852	32,837,465	13,345,800	46,183,265	3,535,262	38,377

④事故、苦情

事故	物損事故	11 件	人身事故	０件
苦情	なし			

平成 28 年度事業報告

京都市伏見障害者授産所（就労継続 B 型）

① 事業内容

平成 28 年度は就労継続B型事業所として利用者の能力を最大限に生かし作業を通してやりがいを感じてもらうという事を目標に作業支援を行い、また、生活面においても困難な事例を含め各種の相談に応じご家族や各種関係機関と連携を取ることで地域において支障なく生活が出来るようにしました。

② 授産事業

今年度も作業を通して満足感とやりがいを感じてもらえるよう様々な事業に力を入れました。特に入力部門では昨年を大きく上回る受注を頂き利用者の PC 作業に携わりたいという思いに応えることができました。また今年度は分室を利用して作業することで精神面に不安を抱える利用者も安定して作業ができる環境を整えました。

③ 利用者支援

平成 28 年度は 1 名が生活介護へ移られましたが、支援学校卒業生 2 名が新たに利用開始となり 19 名の方に通所して頂ける結果となりました。また、作業以外でも分室を利用して日常生活訓練行い、将来の地域での生活を念頭に置いた支援も出来ました。さらに生活面においても各関係機関と連携し安心して生活していただけるように支援しました。

① 年間利用状況

事業日数	定員	在籍人数	実利用人数	1 日あたり	利用率
256 日	14 人	19 人	4, 349 人	16. 9 人	121%

② 職種別職員（人）

	所長（兼務）	サービス管理責任者（兼務）	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成指導員	嘱託医（兼務）
常勤職員	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名	
非常勤職員				2 名（常勤換算 0.4）		1 名

③ 授産事業の収支等

区分	収入額	支出額		差引	平均工賃
		経費	工賃		
印刷事業	9,718,641	8,280,819	1,194,700	243,122	24,889
清掃事業	1,338,736	245,875	1,167,200	-74,339	32,422
その他	2,968,089	553,487	2,410,900	3,702	16,742
計	14,025,466	9,080,181	4,772,800	172,485	20,933

④事故、苦情

事故	物損事故：1 件	人身事故：なし
苦情	な　し	

⑤利用者の障害程度区分（人）

区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	未申請
0	2	5	7	3	0	2

平成 28 年度事業報告

京都市伏見障害者授産所（生活介護型）

① 事業内容

平成 28 年度も生産型の生活介護事業所として作業を中心とした活動を行い、さらにはプログラム面でも特色を生かした取り組みを行いました。事業移行してから 5 年が経過し生活介護事業における活動も充実してきました。利用者の方々にも生活介護事業所としての活動内容が浸透してきており、選択の幅も広がってきています。そのことを踏まえ、個別プログラムや外出プログラムなど利用者の方が主体的に活動してもらえるようにしました。さらに、生活面においても困難な事例がでた場合において相談に応じご家族や各種関係機関と連携を取ることで地域において支障なく生活が出来るように取り組みました。

（作業支援）

作業支援としては、達成感を感じて作業をしてもらえるように利用者の方の能力に合った作業の提供を心がけました。また、安定した状態で作業に取り組んでもらえるように個別プログラムなどを取り入れながらストレスがかからない環境を作り出せるように支援しました。また軽作業やパソコン作業でも多種多様な作業が確保できたため、利用者の能力に応じて作業を提供することが出来ました。来年度以降も利用者の方のやりたいという気持ちを大切にして可能性を広げて行きます。

（生活支援）

平成 28 年度は B 型より 1 名の利用者がよりニーズにあった支援を受けられるようにという要望があり生活介護へと移動となり通所率 116%を実現することが出来ました。

昨年度に引き続き今年度も 2 回、外出プログラムを実施することが出来ました。今年度は利用者の方が主体的に行動してもらおうと、希望なども利用者の方に聞いてもらい会議等でも積極的に意見を出してもらうことができました。さらに今年度からは分室の利用を開始しました。分室では作業支援・ＳＳＴ・日常生活訓練などを開始し、精神的に不安な要素を抱える利用者の方に対して少人数で落ちついた環境での作業を提供することが出来ました。またＳＳＴでは社会生活に必要なコミュニケーションスキルを獲得するために専門的なアプローチの方法を用いて支援しました。さらに、生活面での支援においては、今年度も相談支援事業所と連携し、新しい制度の利用など、「将来を見据えた地域での生活」を円滑に行なえるように支援を行いました。

② 年間利用状況

事業日数	定員	在籍人数	実利用人数	1 日当たり	利用率
246 日	6 人	11 人	1,719 人	6.9 人	116%

③ 職種別職員（人）

	所長（兼務）	サービス管理責任者（兼務）	生活支援員	看護師（兼務）	嘱託医（兼務）
常勤職員	1 名	1 名	3 名	1 名	
非常勤職員			3 名（常勤換算 1.3）		1 名

④ 事故、苦情

事故	物損事故：1 件	人身事故：なし
苦情	な　し	

⑤ 利用者の障害程度区分（人）

区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6
0	0	0	2	9

京都市山科障害者授産所

（就労継続支援Ｂ型事業）

◆事業概要

安定した施設経営を行うために身体に障がいのある人の他、精神に障がいがある人など、障がい種別にこだわらない形で積極的に新規利用者の受入れを進めたが、年度途中で入院したり病状が悪化し退所する利用者などもあり、通所率は思うほど伸びなかった。

今年度は就労を希望する利用者はいなかったが、２７年度に企業へ就労した利用者に対して障害者職業相談室と連携しながら継続的に職場定着支援を行った。

作業においては印刷業務の工程を細分化するなど作業工程の見直しを進め、手順書や仕様書などを新たに作成するとともに印刷業務の工程をより多くの利用者が関わることができるシステム体制を構築した。

利用者支援においては、てんかん発作を頻回に起こしたり、精神症状が顕著に悪化してきている利用者などに対して作業時間内に休息時間を多く取り入れたり、その日の状態に合わせて面談の機会を持つ等、個別での支援を必要とする事例が増加した。また必要に応じて連絡帳などを利用して家庭と健康状態を確認したり、主治医や訪問看護ステーション、関係機関などとカンファレンスを行ったり連絡を取りながら安定した日中活動が送れるように支援した。

生活支援としては一人暮らしの利用者の金銭管理や生活全般の支援を社会福祉協議会や居宅事業所など関係機関と連携を取りながら支援した。またヘルパーが調整できない時には、所内で職員の指導の下、夕食を作ったり１週間分の献立を作成したりと事業所のサービス内容を越えた支援も実施した。

◆事業実績

①　年間利用状況（平成２８年度４月～平成２９年度３月）

事業日数	定員	在籍人数	実利用者数	１日あたり	利用率
244 日	10 名	11.8 人	2,393 人	9.8 人	９８％

②　職種別職員数

所長(兼)	サービス管理責任者(兼)	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成指導員	嘱託医	栄養士(兼)	計
1	1	1	1	1	1	1	7

③　授産事業収入

事業内訳	収入	工賃	その他経費	収支
印刷事業	2,016,163	2,023,400	111,368	▲118,605
受託事業	518,442	520,400	6,527	▲8,485
自主製品事業	57,605	58,000	725	▲ 1,120
清掃事業	288,024	289,000	3,627	▲4,603
その他の事業	0	0	0	0
利息/積立	21	0	0	21
合計	2,880,255	2,890,800	122,247	▲132,792

④　事故・苦情　　なし

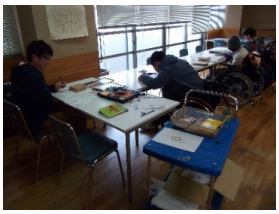
京都市山科障害者授産所

（生活介護事業）

◆ **事業概要**

今年度は病状の悪化により長年通所していた利用者が退所したり、身体機能が低下した利用者の欠席が多くなったことで通所率は思うように伸びなかったが、１年を通して見学や実習などを積極的に受入れたことで、H28年12月以降に新たに4名の利用者を迎えることができ、年度末の登録者数は16名となった。

また近年の傾向として他のデイサービス施設等を利用しながら、授産所を利用するというような、個々のライフスタイルやニーズに合ったプログラムを組み合わせて日中活動を送る利用者が増えてきている。



加齢に伴う身体機能の低下等により決められた作業時間の間にも休憩が必要な利用者に対してはその日の体調に合わせて休息を取り入れるなど、個別に支援を行った。

また計画相談事業と協力して、将来の生活を見据え一定期間一人暮らしの練習を行った。居宅事業所や関係機関と協力しながら自立生活を支えていくための支援を行った。

次年度も利用者の地域での生活を見据え、各々のニーズに合わせたきめ細やかで丁寧な支援ができるように努めていきたい。

◆ **事業実績**

① 年間利用状況（平成27年度4月～平成28年3月）

事業日数	定員	在籍人数	実利用者数	１日あたり	利用率
２４４日	10人	13人	2,418人	9.9人	99%

② 職種別職員数

所長(兼)	サービス管理責任者(兼)	生活支援員	生活支援員(嘱託)	看護師	嘱託医	栄養士(兼)	計
1	1	3	4	1	1	1	12

③ 利用者障害区分

区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	計
―	―	４人	５人	４人	３人	16人

④ 授産事業の収入等

事業内訳	収入	工賃	その他の経費	収支
印刷事業	5,139,589	1,697,900	4,666,637	▲1,224,948
受託事業	441,526	436,500	167,119	▲162,093
自主製品事業	2,785,484	47,800	2,449,505	288,179
清掃事業	503,976	242,000	118,881	143,095
その他の事業	1,202,083	0	330,908	871,175
利息/積立	38	0	3,974	▲3,936
合計	10,072,696	2,424,200	7,737,024	▲88,528

⑤ **事故・苦情**　なし

京都市山科障害者授産所
（特定相談支援事業）

◆事業概要

事業開始から２年が経過し、計画の流れや制度などへの理解も進み、初年度に比べ効率よく業務を進めることができた。関係事業所の担当者との関係も深まり、情報の共有が進み支援体制をスムーズに構築できるようになった。

山科エリアの相談支援専門員で実施した「エリア情報交換会」や法人内の研修にて、計画相談に対する考え方・他事業所で行っている方法・業務内容の確認や問題点などを知ることができたことは、支援業務のスキルアップに繋がった。

相談支援も２年目となり、利用者・家族による相談支援に対するとらえ方もはっきりとしてきた。日常生活に大きな変化がない利用者に関しては、確認が主な内容となる事が多く「モニタリング期間が半年は短いのでは？」という意見を受けた。本人・関係機関と話し合いモニタリング期間を変更したケースが２件あった。

一方で介護する家族からは将来に対する相談を受けることが多くあった。1 人暮らしを希望する利用者に対しては、本人・家族との面談を繰り返し行って 1 人暮らしの生活プランの相談にのり、賃貸物件の情報提供を行うなどした。1 人暮らし開始後は、関係機関と連携しながらきめ細かくモニタリングを行い、面談を通して悩みなどを聞き取り安心して生活できるよう支援した。

また、今年度は初めて新規利用者の相談支援を行った。昨年度までは山科障害者授産所に通所されている利用者が対象だったため、情報があり関係性ができている中での相談支援であったが、新規利用者の場合は情報が少なく生活実態を正確に把握することが難しかった。サービス担当者会議や家庭訪問を通して問題点が見えることも多く、改めて情報収集の重要性を感じた。また、事業所どうしが情報交換する機会ができたのは大きな成果であった。サービス担当者会議に限らず、情報交換の機会が持つことができたことでサービスの改善に繋げることができたケースもあった。

今年度は一人暮らしやグループホームへの入居など、利用者の長年の願いが叶ったケースも複数あり、相談支援の喜び・醍醐味を感じることができた１年だった。しかし、支援員との兼務のため、限られた時間の中で支援のための調整を行う難しさも痛感した。

相談件数の増加による業務量の増大が今後の課題である。効率の良い業務の進め方を探りながら、円滑に支援できるよう努めるとともに、実務の経験や研修を通して相談業務のスキルアップを図り、より良い支援ができるよう努めていきたい。

◆事業実績

相談支援実施状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用支援	2	1	4	1	1		1	2	2	3	1		18
継続支援	1	1	2	2			2	1	4	2			15
セルフプラン						1							1

平成 28 年度報告

京都市ふしみ学園（生活介護生産型）

平成28年度は、新規利用者4名を迎え入れ64名でスタートしたが、年度末には61名となった。ご家族の事情から在宅での生活が困難となり、入所施設やグループホームでの生活を余儀なくされ、やむなく退所というケースが年々増加している。

さらに、利用者の高齢化やライフスタイルの多様化によって、通院やショートステイを利用する他、趣味の活動などで週中に欠席されるケースが増しており、目標の利用率100%には達しなかった。

日中の活動においても、個別支援計画作成に当たって面談をする中で、作業中心から健康面や生活技能面へのニーズが高まりをみせており、生産活動縮小への転換期を迎えることとなった。

そのような中、地域の清掃活動やひだまりでのサークル活動、ペットボトル回収など地域に貢献する機会を増やすことで、近隣の方から「ありがとう」「お疲れ様」「頑張ってるね」と労いの言葉をかけていただき交流が深まったことは、収益にはつながらずとも意義ある活動となった。

また、アトリエやっほう!!の創作・芸術活動は班の域を超えて、他班の利用者にも呼びかけ作画やロゴ作成に取り組んでもらった。結果、個性あるデザインの製品に生まれ変わり人気商品になったことで、ご家族にも大変喜んでいただけた。

このような流れの中、工賃規程改定への意見が職員より提案され、算定方法の見直しを行なった。様々な活動形態にあわせて、基本工賃部分を設け分配を平均化した。

非常時の安全対策・危機管理においては、伏見センターとして京都市の補助金で防犯カメラと非常通報装置を設置した。

非常災害対策計画の策定は京都市からの通知を受けて、取り掛かったものの完成には至らず、28 年度計画としていた備蓄品についても整備できなかったため、29 年度には優先的に進めて行きたい。

籍数	61 人	入園者数	4 人
平均利用数	53.1 人	退園者数	3 人
稼働日数	249 日	平均利用率※	99.2%
延利用数	13,199 人	余暇支援日数／述人数	7日／250 人

H29.3.31 現在

京都文化祭典

館内清掃

松尾大社お参り

ブリザーブドフラワー

東洋医学講座

書　道	23 回	208 名	美容エステ	3 回	11 名
手　話	12 回	55 名	アロマセラピー	2 回	7 名
折り紙	6 回	68 名	チョークアート	2 回	13 名
寄せ植え	4 回	36 名	東洋医学	1 回	5 名
ちぎり絵	3 回	36 名	ブリザーブドフラワー	1 回	7 名

平成 28 年度報告

在籍数	10.17 名
稼働日数	313 日
延利用数	2,371 名
入園者数	3 名
退園者数	6 名
平均利用率	76.0%

※月～土　稼働中 5 日利用の為、平均利用率は低くなっている。

京都いたはし学園

就労移行支援事業(定員 10 名)

28 年度は 4 名の方が就労し退所された。途中で休職される方が 1 名居たものの、定着支援に力を入れたことで復職し、継続して働き続けることが出来ている。課題である新規利用者の獲得は 3 名で退所者を下回った。そうした中、働く前の準備期間として、運動や学習、生活力を高めるため分室（エール）を開所した。すぐに利用者確保に繋がるものではないが、分室を利用するようになって通所日が大幅に増えた利用者もおり、今後活用の幅は広がるものと期待したい。

就労移行支援事業を実施してから 9 年が経過し、市内でも実績のある事業所として認知されてはいるが、移行事業所が激増し需要をはるかに上回る供給態勢となっっている。この現状から、今後は就労移行支援事業自体の存続についても考える時期が来るかと思われるが、就労移行支援事業を残すこともミッションの一つとして考え、新年度の事業運営を行っていきたい。

就労継続 B 型支援事業(定員 10 名)

利用者の入退所もなく、定員に対し 150%の利用者が在籍しており通所率は高い水準を維持できた。今後に向けては、就労移行の期限が終了する利用者の B 型へのニーズが依然高いこともあって定員の変更に向け検討を重ねた。

工賃向上に関しては、利用者、職員の努力もあって平均工賃が最低賃金の 3 分の 1 以上（時給）を達成することができたが、休日稼働が恒常化しているため労働効率向上が喫緊の課題となった。

利用者の働き方にも変化が見え、短時間労働や他事業所との併用が見られる一方で休日出勤を希望する方もあり、それぞれの自己実現の場として仕事に取り組まれていることが実感できた。職員においても生産体制維持のための休日出勤が年間を通してあるものの、工夫・調整することで、昨年度より有給休暇の取得は進んだ。

28 年度の状況を踏まえ、報酬改定前年である 29 年度は運営状況を安定させていきたい。

在籍数	15.0 名
稼働日数	298 日
延利用数	3,368 名
入園者数	0 名
退園者数	0 名
平均利用率	113.1%

※月～土　稼働中 5 日利用の為、平均利用率は低くなっている。

平成 28 年度事業報告概要　　**京都市やましな学園（生活介護事業）**

今年度も、ご利用者・ご家族に変化のあった年となった。昨年度に引き続き、ご家族の病気や高齢化により、学園の利用を続けることができなくなり、他施設へ移行される方が複数名おられた。今後もご利用者自身の高齢化や障がいの重度化、またご家族の高齢化などの理由による他施設への移行が続くものと考えられる。関係機関との連携を図り、できるだけスムーズな移行を支援していきたいと考える。

生産活動については、昨年に引き続きご利用者の絵画を利用したクリアファイルの新しい絵柄を作成したが、売上の増加までは至らなかった。ただ、大きな修繕などが無かったため、収支としてはプラスになったため、昨年度は支給できなかった年度末賞与を支給することができた。

毎年継続的に実施している絵画展は、ラクト地下ギャラリーにおいて年 3 回開催し、3 月には山科合同福祉センター1 階の『やましなふれあい誰でもギャラリー』においても絵画展を開催した。

① 年間利用状況

事業日数	定員	在籍人数	実利用人数	1 日当たり	利用率
244 日	35 名	34 名	7,095 名	29.08 人	83.1%

②利用者程度区分

区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	計
0	0	1	12	18	3	34

③職種別職員数

区分	管理者	サービス管理責任者	支援員	事務員	栄養士	嘱託医	計
常勤職員	1(兼務)	1	6	1(兼務)	1(兼務)		10
非常勤職員			3			1	4

④生産活動事業収支

28 年度	収入	必要経費	工賃	収支差額	平均支払工賃額
受託事業	573,693	12,642	377,616	180,735	1,759 円
自主製品	173,680	172,266	212,955	▲211,541	
清掃事業	72,000	0	50,417	21,583	
その他（販売他）	54,718	0	41,392	13,326	
合計	874,091	187,608	682,380	4,103	

⑤事故・苦情

利用者にかかる事故	0 件	
運転事故	物損事故　1 件	人身事故　0 件
苦情	なし	

平成 28 年度事業報告概要　　**京都市やましな学園(就労継続 B 型事業)**

昨年度にあった、支援現場でのコンプライアンスに抵触する事態から職員体制を見直し、学園全体での運営体制を見直し、風通しの良い職場つくりに取り組んだが、年度途中で職員の退職があるなど、職員体制を充分に立て直すことはできなかったが、そんな中でも、就労継続支援Ｂ型事業と生活介護事業がともに協力し合い、年間を通して虐待研修を行ない、また、1 月には 2 回目となる第三者評価を受診する等、安心・信頼のサービス提供に努めてきた。

支援現場では、ご利用者の得意な分野を活かし活動する環境が整い、リーダー制も希望者全員がリーダーとなることができ、発展的にリーダー制を終了することができた。作業場面だけでなく日常生活のいろんな場面で、ご利用者同士の助け合いが多くみられるようになった。

今後は、第三者評価の受診結果を振り返り、より良い支援につながるようサービスの向上に努めたい。

① 年間利用状況

事業日数	定　員	在籍人数	実利用人数	1 日当たり	利用率
244 日	20 人	23 人	5,118 人	21.0 人	104.9%

② 職種別職員数

区分	管理者	ｻｰﾋﾞｽ管理責任者	職業支援員	生活支援員	目標工賃達成指導員	事務員	栄養士	嘱託医
配置人数	1	1	7	2	2	1(兼務)	1(兼務)	1
常勤換算	0.5	1	4.1	1.1	1.1	―	―	―

③ 生産活動事業収支

28 年度	収入	必要経費	収支差額	工賃支払額	工賃変動積立金
受託事業	1,678,050	446,420	1,231,630	4,116,306	0
清掃事業	3,581,712	1,133,413	2,448,299		
その他の事業(朝市･焼き芋他)	3,510,913	2,811,119	699,794		
合　　計	8,770,675	4,390,952	4,379,723	4,116,306	

④ 工賃支払状況

	28 年度	前年度比
総支給額	4,112,850	99.8%
工賃支払対象者延べ人数	270	98.5%
1 人当たりの　支給月額	15,233	101.3%

⑤ 事故・苦情

事故	物損事故：0 件	人身事故：0 件
苦情	なし	
利用者に係る事故 1 件(転倒事故)		

京都市だいご学園（就労移行支援事業／就労継続支援Ｂ型事業）

２８年度概要

就労移行については安定した一年となった。今年も４名が就職し、トライアル雇用中の方が１名と順調に企業就労に結びついたが、就職後の定員割れを心配することもなく、午前はチームで施設外就労、午後からは振り返りの後、館内作業に加え座学などを取り入れた内容でのプログラムを実施した。一方就職者を多数輩出した陰には、少ない職員数のなか就職者のアフターフォローに時間を取られてしまうという課題も引き続き残っている。

就労継続支援Ｂ型事業についても安定した一年であった。毎月の部門会議を重ね、課題であった商品開発や季節商品等にも計画的に取り組むことができた。また、例年季節によってはカビの発生や害虫などに悩まされてきたが「遊戯業組合」の助成金を頂き、「オゾン発生機」を購入させていただくことができた。

オゾンと紫外線の力により、夜間には作業室内にオゾンを発生させ、カビの元となる浮遊菌を死滅させることで、環境面においても大きく改善することができ、食品の安全・安心とさらなる品質向上を目指す自信をもつことができた。他の授産事業においても、それぞれの部門でマニュアル、自助具の作成や振り返りの場を設け、利用者一人一人の作業に対する意識の向上と利用者同士が協力し合い一つのチームとして作業を行う力を身につけている。

① 年間利用状況〈就労移行事業〉

稼働日数	定員	登録人数（3月時点）	通所述人数	一日当たり	利用率
２６６日	６人	８人	１，６３８人	６．２人	１０３％

〈就労継続支援Ｂ型事業〉

稼働日数	定員	登録人数（3月時点）	通所述人数	一日当たり	利用率
２８６日	２４人	２７人	６，２４７人	２１，９人	９１％

職種別職員数　〈就労移行支援事業〉

	常勤	非常勤	常勤換算
園長	１（兼）		
サービス管理責任者	１（兼）		
就労支援員	１		１
職業指導員	２（兼）	２	１
生活支援員	１		１
嘱託医		１	
管理栄養士			
合　計			３

〈就労継続支援Ｂ型事業〉

	常勤	非常勤	常勤換算
園長	１（兼）		
サービス管理責任者	１（兼）		
職業指導員	２	３	３．７
生活指導員	１	２	２．４
目標工賃達成指導員	１		
嘱託医		１	
管理栄養士			
合　計			７．１

③授産事業の収支等（全体）

収入合計	１９，３６２，７２９
支出合計	１７，７１３，９２９
差　額	１，６４８，８００

④工賃支払状況

工賃総支給額	６,２７４,１７７
（移行）月平均支給額／１人	１０,５８７
(継続B) 月平均支給額／１人	１６,４１１

社会福祉法人京都身体障害者福祉センター
定　　款

第１章　総　　則

（目　的）
第１条　この社会福祉法人（以下「法人」という。）は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して、総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

第二種社会福祉事業
（１）身体障害者福祉センター事業の経営
（２）障害福祉サービス事業の経営
（３）障害児通所支援事業の経営
（４）相談支援事業の経営
（５）一般相談支援事業の経営
（６）特定相談支援事業の経営
（７）障害児相談支援事業の経営
（８）移動支援事業の経営
（９）身体障害者の更生相談に応ずる事業の経営
（１０）知的障害者の更生相談に応ずる事業の経営

（名称）
第２条　この法人は、社会福祉法人京都身体障害者福祉センターという。

（経営の原則等）
第３条　この法人は、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努めるものとする。
２　この法人は、地域社会に貢献する取組として、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者を支援するため、無料又は低額な料金で福祉サービスを積極的に提供するものとする。

（事務所の所在地）
第４条　この法人の事務所を京都市南区吉祥院西定成町３５番地に置く。

第２章　評議員

（評議員の定数）
第５条　この法人に評議員７名以上１０名以内を置く。

（評議員の選任及び解任）
第６条　この法人に評議員選任・解任委員会を置き、評議員の選任及び解任は、評議員の選任・解任委員会において行う。
２　評議員選任・解任委員会は、監事１名、事務局員１名、外部委員１名の合計３名で構成する。

３　選任候補者の推薦及び解任の提案は、理事会が行う。評議員選任・解任委員会の運営についての細則は、理事会において定める。
４　選任候補者の推薦及び解任の提案を行う場合には、当該者が評議員として適任及び不適任と判断した理由を委員に説明しなければならない。
５　評議員選任・解任委員会の決議は、委員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。ただし、外部委員が出席し、かつ賛成することを要する。

（評議員の任期）
第７条　評議員の任期は、選任後４年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。
２　任期満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとすることができる。
３　評議員は、第５条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了または辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

（評議員の報酬等）
第８条　評議員に対して、各年度の総額が１００万円を超えない範囲で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬等として支給することができる。

第３章　評議員会

（構成）
第９条　評議員会は、全ての評議員をもって構成する。

（権限）
第１０条　評議員会は、次の事項について決議する。
（１）理事及び監事の選任又は解任
（２）理事及び監事の報酬等の額
（３）理事及び監事並びに評議員に対する報酬等の支給の基準
（４）計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認
（５）定款の変更
（６）残余財産の処分
（７）基本財産の処分
（８）社会福祉充実計画の承認
（９）その他の評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

（開催）
第１１条　評議員会は、定時評議員会として毎会計年度終了後３カ月以内に１回開催するほか、必要がある場合に開催する。

（招集）
第１２条　評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。
２　評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

（議長）
第１３条　評議員会に議長を置く。
２　議長は、その都度評議員の互選で定める。
３　議長の議決権は、可否同数のときの決定権として行使する。

（決議）
第１４条　評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。
２　前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の３分の２以上にあたる多数をもって行わなければならない。
（１）監事の解任
（２）定款の変更
（３）その他法令で定められた事項
３　理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第１項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第１６条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することにする。
４　第１項及び第２項の規定にかかわらず、評議員（当該事項について議決に加わることができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、評議員会の決議があったものとみなす。

（議事録）
第１５条　評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。
２　議長及び会議に出席した評議員のうちから選出された議事録署名人２名が、前項の議事録に記名押印する。

第４章　役員及び職員

（役員の定数）
第１６条　この法人には、次の役員を置く。
（１）理事　６名以上９名以内
（２）監事　２名
２　理事のうち１名を理事長とする。
３　理事長以外の理事のうち、１名を常務理事とする。
４　前項の常務理事をもって社会福祉法第４５条の１６第２項第２号の業務執行理事とする。

（役員の選任）
第１７条　理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。
２　理事長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

（理事の職務及び権限）
第１８条　理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。
２　理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行し、常務理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
３　理事長及び常務理事は、毎会計年度に４箇月を超える間隔で２回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

（監事の職務及び権限）
第１９条　監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。
２　監事は、いつでも理事及び職員に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

（役員の任期）
第２０条　理事又は監事の任期は、選任後２年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。
２　補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとすることができる。
３　理事又は監事は、第１６条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

（役員の解任）
第２１条　理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。
（１）職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
（２）心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

（役員の報酬等）
第２２条　理事及び監事に対して、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬等として支給することができる。

（職員）
第２３条　この法人に、職員を置く。
２　この法人の設置経営する施設の長他の重要な職員（以下「施設長等」という。）は、理事会において、選任及び解任する。
３　施設長等以外の職員は、理事長が任免する。

第５章　理事会

（構成）
第２４条　理事会は、全ての理事をもって構成する。

（権限）
第２５条　理事会は、次の職務を行う。ただし、日常の業務として理事会が定めるものについては理事長が専決し、これを理事会に報告する。
（１）この法人の業務執行の決定
（２）理事の職務の執行の監督
（３）理事長及び常務理事の選定及び解職

（招集）
第２６条　理事会は、理事長が招集する。
２　理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

（議長）
第２７条　理事会に議長を置く。
２　議長は、その都度理事の互選で定める。
３　議長の議決権は、可否同数のときの決定権として行使する。

（決議）
第２８条　理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。
２　前項の規定にかかわらず、理事（当該事項について議決に加わることができるものに

限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたとき（監事が当該提案について異議を述べたときを除く。）は、理事会の決議があったものとみなす。

（議事録）
第２９条　理事会の議事については、法令の定めるところにより、議事録を作成する。
２　出席した理事長及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第６章　資産及び会計

（資産の区分）
第３０条　この法人の資産は、これを分けて基本財産、その他財産及び公益事業用財産の３種とする。
２　基本財産は、次に掲げる財産をもって構成する。
（１）現　金　　１，３００，０００円
（２）京都市伏見区西大黒町１０３５番地１４所在の京都いたはし学園菓子工房敷地（７４．８４㎡）
（３）京都市伏見区西大黒町１０３５番地１４（家屋番号１０３５番１４の２）所在の鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき３階建て　京都いたはし学園菓子工房　建築物１棟（１１４．３９㎡）
（４）京都市伏見区桝形町４３５番１所在の京都市ふしみ学園分室、生活サポートセンター「らいと」及びケアホームふしみ寮敷地（３０６．０８㎡）
（５）京都市伏見区桝形町４３５番地１（家屋番号４３５番１の１）所在の木造セメントかわらぶき２階建て　京都市ふしみ学園分室　建築物１棟（１８０．５２㎡）
（６）京都市伏見区桝形町４３５番地１（家屋番号４３５番１の２）所在の木造セメントかわらぶき２階建て　生活サポートセンター「らいと」、放課後等デイサービス「らいと」及びケアホームふしみ寮　　建築物１棟（２０４．５４㎡）
（７）京都市南区上鳥羽高畠町２９番、所在の洛南障害者デイサービスセンター「あすなろ」敷地（４６２．７６㎡）
（８）京都市南区上鳥羽高畠町２９番地（家屋番号２９番）、所在の鉄骨造セメントかわら・合金メッキ鋼板ぶき２階建て　洛南障害者デイサービスセンター「あすなろ」建築物１棟（４７７．８７㎡）
（９）京都市山科区東野中井ノ上町１番１７、１８，１９及び２０、所在の京都市東野障害者福祉センター敷地（７８５．０９㎡）
３　その他財産は、基本財産及び公益事業用財産以外の財産とする。
４　公益事業用財産は、第３８条に掲げる公益を目的とする事業の用に供する財産とする。
５　基本財産に指定されて寄附された金品は、速やかに第２項に掲げるため、必要な手続をとらなければならない。

（基本財産の処分）
第３１条　基本財産を処分し、又は担保に供しようとするときは、理事会及び評議員会の承認を得て、京都市長の承認を得なければならない。ただし、次の各号に掲げる場合には、京都市長の承認は必要としない。
（１）独立行政法人福祉医療機構に対して基本財産を担保に供する場合
（２）独立行政法人福祉医療機構と協調融資（独立行政法人福祉医療機構の福祉貸付が行う施設整備のための資金に対する融資と併せて行う同一の財産を担保とする当該施設整備のための資金に対する融資をいう。以下同じ）に関する契約を結んだ民間金融機関に対して基本財産を担保に供する場合（協調融資に係る担保に限る。）

（資産の管理）
第３２条　この法人の資産は、理事会の定める方法により、理事長が管理する。
２　資産のうち現金は、確実な金融機関に預け入れ、確実な信託会社に信託し、又は確実な

有価証券に換えて、保管する。
３　前項の規定にかかわらず、基本財産以外の資産の現金の場合については、理事会の議決を経て、株式に換えて保管することができる。

（事業計画及び収支予算）
第３３条　この法人の事業計画書及び収支予算書については、毎会計年度開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。
２　前項の書類については、法人の事務所に当該会計年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

（事業報告及び決算）
第３４条　この法人の事業報告及び決算については、毎会計年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。
（１）事業報告
（２）事業報告の附属明細書
（３）貸借対照表
（４）収支計算書（資金収支計算書及び事業活動計算書）
（５）貸借対照表及び収支計算書（資金収支計算書及び事業活動計算書）の附属明細書
（６）財産目録
２　前項の承認を受けた書類のうち、第１号、第３号、第４号及び第６号の書類については、定時評議員会に提出し、第１号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。
３　第１項の書類のほか、次の書類を法人の事務所に５年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を法人の事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。
（１）監査報告
（２）理事及び監事並びに評議員の名簿
（３）理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
（４）事業の概要等を記載した書類

（会計年度）
第３５条　　この法人の会計年度は、毎年４月１日に始まり、翌年３月 31 日をもって終わる。

（会計処理の基準）
第３６条　　この法人の会計に関しては、法令等及びこの定款に定めのあるもののほか、理事会において定める経理規程により処理する。

（臨機の措置）
第３７条　予算をもって定めるもののほか、新たに義務の負担をし、又は権利の放棄をしようとするときは、理事総数の３分の２以上の同意がなければならない。

第７章　公益を目的とする事業

（種別）
第３８条　　この法人は、社会福祉法第２６条の規定により、利用者が尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することなどを目的として、次の事業を行う。
（１）レスパイトサービス事業
（２）居宅介護従業者養成研修事業
（３）京都市伏見社会福祉総合センター管理
（４）京都市山科合同福祉センター管理

２　前項の事業の運営に関する事項については、理事総数の３分の２以上の同意を得なければならない。

第８章　解散

（解　散）
第３９条　この法人は、社会福祉法第 46 条第１項第１号及び第３号から第６号までの解散事由により解散する。

（残余財産の帰属）
第４０条　解散（合併又は破産による解散を除く。）した場合における残余財産は、評議員会の決議を得て、社会福祉法人並びに社会福祉事業を行う学校法人及び公益財団法人のうちから選出されたものに帰属する。

第９章　定款の変更

（定款の変更）
第４１条　この定款を変更しようとするときは、評議員会の決議を得て、京都市長の認可（社会福祉法第４５条の３６第２項に規定する厚生労働省令で定める事項に係るものを除く。）を受けなければならない。
２　前項の厚生労働省令で定める事項に係る定款の変更をしたときは、遅滞なくその旨を京都市長に届け出なければならない。

第１０章　公告の方法その他

（公告の方法）
第４２条　この法人の公告は、社会福祉法人京都身体障害者福祉センターの掲示場に掲示するとともに、官報、新聞又は電子公告に掲載して行う。

（責任の免除）
第４３条　理事又は監事が任務を怠ったことによって生じた損害について社会福祉法人に対し賠償する責任は、職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がなく、その原因や職務執行状況などの事情を勘案して特に必要と認める場合には、社会福祉法人法第４５条の２０第４項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１１３条第１項の規定により免除できる額を限度として理事会の決議によって免除することができる。

（施行細則）
第４４条　　この定款の施行についての細則は、理事会において定める。

附　則　　この法人の設立当初の役員は、次のとおりとする。ただし、この法人の成立後遅滞なく、この定款に基づき、役員の選任を行うものとする。

理事長	豊　田　慶　治
常務理事	蟹　江　廣　吉
理　　事	福　富　敬　治
〃	髙　山　　弘
〃	須　川　信　道
〃	今　西　義　行
〃	石　田　俊　治
監　　事	安　田　行　雄

々　　林　　次　郎

附　則

１　この定款は昭和 59 年４月１日から施行する。

２　この定款は平成４年４月１日から改正施行する。

３　この定款は平成５年４月１日から改正施行する。

４　この定款は平成６年９月１日から改正施行する。

５　この定款は平成７年 12 月 13 日から改正施行する。

６　この定款は平成９年 11 月 11 日から改正施行する。

７　この定款は平成 10 年８月 28 日から改正施行する。

８　この定款は平成 11 年４月１日から改正施行する。

（評議員の任期の特例）

９　平成 10 年９月３日に選任された評議員の任期は、平成 12 年５月 31 日までとする。

（施行期日）

１０　この定款は平成 12 年４月１日から改正施行する。

１１　この定款は平成 12 年 10 月１日から改正施行する。

１２　この定款は平成 13 年１月１日から改正施行する。

１３　この定款は平成 13 年４月１日から改正施行する。

１４　この定款は平成 14 年６月１日から改正施行する。

１５　この定款は平成 14 年 10 月１日から改正施行する。

１６　この定款は、平成 15 年４月１日から改正施行する。

１７　この定款は平成 15 年６月１日から改正施行する。

１８　この定款は平成 15 年 10 月１日から改正施行する。

１９　この定款は平成 16 年４月１日から改正施行する。

２０　この定款は平成 16 年 12 月１日から改正施行する

２１　この定款は平成 17 年 10 月１日から改正施行する。

２２　定款第９条の規程により理事会が定める事項は、次の事項とする。

（１）経理規程の一部改正について

（２）資産運用規則の一部改正について

（３）公印管理規程の一部改正について

（４）文書管理規則の一部改正について

（５）職員就業規則の一部改正について

（６）育児・介護休業等に関する規則の一部改正について

（７）非常勤職員就業規則の一部改正について

（８）各施設運営規程の軽易な事項の一部改正について

（９）苦情解決要綱の一部改正について

（１０）個人情報管理規程の一部改正について

（１１）緊急を要する 500 万円以下の予算専決処分について

２３　この定款は京都市長の認可の日（平成 18 年 11 月 29 日）から改正施行する。

２４　この定款は京都市長の認可の日（平成 20 年 2 月 7 日）から改正施行する。

２５　この定款は京都市長の認可の日（平成 23 年 1 月 21 日）から改正施行する。

２６　この定款は京都市長の認可の日（平成 23 年 5 月 9 日）から改正施行する。

２７　この定款は京都市長の認可の日（平成 24 年 4 月 27 日）から改正施行する。

２８　この定款は京都市長の認可の日（平成 24 年 11 月 22 日）から改正施行する。

２９　この定款は京都市長の認可の日（平成 25 年 11 月 29 日）から改正施行する。

３０　この定款は京都市長の認可の日（平成 26 年 7 月 18 日）から改正施行する。

３１　この定款は京都市長の認可の日（平成 26 年 9 月 2 日）から改正施行する。

３２　この定款は京都市長の認可の日（平成 27 年 3 月 2 日）から改正施行する。

３３　この定款は京都市長の認可の日（平成 27 年 5 月 25 日）から改正施行する。

３４　この定款は京都市長の認可の日（平成 28 年 2 月 3 日）から改正施行する。

３５　この定款は京都市長の認可の日（平成 28 年 3 月 30 日）から改正施行する。

３６　この定款は京都市長の認可の日（平成 28 年 7 月 12 日）から改正施行する。

３７　この定款は平成 29 年 4 月 1 日から改正施行する。

社会福祉法人　京都身体障害者福祉センター

役員等の報酬及び費用弁償規則

（目　的）

第１条　この規則は、社会福祉法人京都身体障害者福祉センター（以下「法人」という。）の理事、評議員、監事及び評議員選任・解任委員会委員（以下「役員等」という。）の報酬及び費用弁償について定めることを目的とする。

（報　酬）

第２条　役員等が理事会、評議員会及び評議員選任・解任委員会、その他これらに類する会議等に出席した場合は、下記の通り報酬を支給する。ただし、法人の職員は除く。

区　分	支給額
理事、監事、評議員、 評議員選任・解任委員会委員	会議等に出席した場合、 １回につき 10,000 円

２　前項の報酬は、各年度の総額が 100 万円を超えない範囲で支給する。

（費用弁償）

第３条　役員等が会議等に出席した場合は、その都度出席に要する費用（宿泊費、交通費等）を旅費支給規程に基づき支給する。ただし、法人の職員は除く。

附　則

１　この規則は、平成 17 年４月１日から施行する。

２　役員等の費用弁償規則及び役員報酬規則は、平成 17 年３月 31 日をもって廃止する。

３　この規則は、平成 28 年 11 月 28 日から施行する。

４　この規則は、平成 29 年４月１日から施行する。